

52

7. がい数を使った
計算 ①

名前

組 番

ねらい 和や差を概数で見積もることができます。

考 (技) 知

- ① やおや 八百屋に行くと、次のものが売られていきました。

トマト 297円

大根 128円

きゅうり 188円

みかん 489円

いちご 395円

ぶどう 587円

- ① トマト、みかん、きゅうりを買うと、代金の合計は何円ぐらいになるでしょうか。
百の位までのがい数で求めましょう。

〈式〉 $300 + 500 + 200 = 1000$

答え (約1000円)

- ② トマト、みかん、きゅうりのほかに、あと1つ何かを買って、代金の合計が約1400円になるようにするには、何を買えばよいでしょうか。

〈式〉 $1400 - (300 + 500 + 200) = 400$

約400円の品物はいちご

答え (いちご)

- ③ 上の品物の中から2つ選んで、代金の合計が約800円になるようにするには、何と何を買えばよいでしょうか。

〈式〉 トマト 約300円、大根 約100円、きゅうり 約200円、

みかん 約500円、いちご 約400円、ぶどう 約600円

トマト+みかん $\rightarrow 300 + 500 = 800$

きゅうり+ぶどう $\rightarrow 200 + 600 = 800$

答え (トマトとみかん
または
きゅうりとぶどう)

- ④ 上の品物6つを全部買うと、代金の合計は何円ぐらいになるでしょうか。
百の位までのがい数で求めましょう。

〈式〉 トマト300円、大根100円、きゅうり200円

みかん500円、いちご400円、ぶどう600円

$300 + 100 + 200 + 500 + 400 + 600 = 2100$

答え (約2100円)

53

7. がい数を使った
計算 ②

名前

組 番

ねらい 積や商を概数で見積もることができる。

考 (技) 知

- 1 1箱203円のチョコレートを19箱買います。
代金の合計は何円くらいになるか、見当をつけましょう。

〈式〉 $200 \times 20 = 4000$

答え 約4000円

- 2 おかし屋で次のおかしを売っています。同じ種類のおかしを39個買って、代金の合計が約3500円になるようにおかしを買います。
どのおかしを選んだらよいでしょうか。



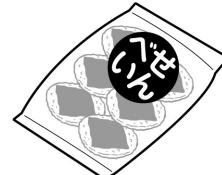
キャンディ
68円



キャラメル
88円



グミ
78円



せんべい
126円



チョコレート
184円

〈式〉 キャンディ $70 \times 40 = 2800$

キャラメル $90 \times 40 = 3600$

グミ $80 \times 40 = 3200$

せんべい $120 \times 40 = 4800$

チョコレート $200 \times 40 = 8000$

答え キャラメル

- 3 次の計算で、積が2000より大きくなるものを選び、その記号を書きましょう。

Ⓐ 42×53 $40 \times 50 = 2000$

Ⓑ 25×69 $25 \times 70 = 1750$

Ⓒ 39×48 $40 \times 50 = 2000$

Ⓓ 81×26 $80 \times 30 = 2400$

答え Ⓐ Ⓒ

- 4 次の計算で、商が約70になるものを選び、その記号を書きましょう。

Ⓐ $14480 \div 23$ $1500 \div 20 = 700$

Ⓑ $2394 \div 59$ $2400 \div 60 = 40$

Ⓒ $2785 \div 38$ $2800 \div 40 = 70$

Ⓓ $2946 \div 42$ $2900 \div 40 = 72.5$

答え Ⓑ Ⓒ

54

7. がい数を使った
計算 ③名
前

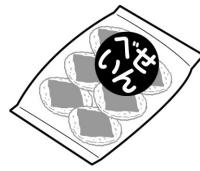
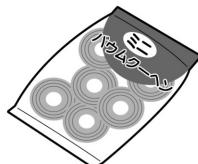
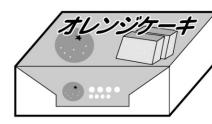
組 番

ねらい

切り上げ、切り捨ての意味を理解し、目的に応じて用いることができる。

考 (技)(知)

① おかし屋で、次のおかしを売っています。

アーモンドチョコ
287円クッキー缶
372円キャンディ
128円せんべい
213円グミ
118円ミニバウムクーヘン
274円イチゴパイ
265円オレンジケーキ
324円

① のぶおさんは、アーモンドチョコとクッキー缶とイチゴパイをそれぞれ1個ずつ買いたいと思っています。1000円で足りるでしょうか。

□の中にはあてはまる数を、()の中にはあてはまる言葉を書きましょう。

・アーモンドチョコ 約 290 円

切り上げて
考えるといいね



・クッキー缶 約 380 円

・イチゴパイ 約 270 円 だから、1000円で(足りる)

$$290 + 380 + 270 = 940$$

② みえ子さんは、600円以上の買い物をすると福引き券を1まいもらいます。オレンジケーキとせんべいとグミをそれぞれ1こずつ買いました。福引き券は1まいもらえるでしょうか。

□の中にはあてはまる数を、()の中にはあてはまる言葉を書きましょう。

・オレンジケーキ 約 320 円

切り捨てをして
考えるといいね



・せんべい 約 210 円 代金は約 640 円になるので

・グミ 約 110 円 福引き券は(もらえる)

55

7. がい数を使った
計算 ④

名前

組 番

ねらい

身の回りの事象を数理的に捉え、概数を使った計算を活用して問題を解決することができる。

(考) 技 知

① よしゆきさんは、友だち4人とお楽しみパーティーをすることにしました。

1人300円を出し合って、サンドイッチを作ります。下の中から必要なものを選んで、代金の合計をがい数で求めましょう。

品 物	ねだん
レタス(1こ) ✓	198円
きゅうり(1本)	36円
ハム(4まい)	154円
キャベツ(1こ) ✓	148円
トマト(1こ) ✓	98円
ツナかん	108円

品 物	ねだん
スライスチーズ(10まい)	192円
玉子(4こ入り)	128円
サンドイッチ用パン(16まい) ✓	362円
トンカツ(1まい)	312円
チキンカツ(1まい)	158円
メンチカツ(1まい) ✓	136円

① よしゆきさんたちは、✓のしるしをつけた品物を買います。代金の合計は、約何円になるでしょうか。
四捨五入して、百の位までのがい数で求めましょう。

$$\text{〈式〉 } 200 + 100 + 100 + 200 + 400 + 100 = 1100$$

答え 約1100円

② あやのさんは、友だち3人とサンドイッチを作ります。あやのさんたちが選んだ品物の合計は約何円になるでしょうか。
四捨五入して、百の位までのがい数で求めましょう。

選んだもの	キャベツ	トマト	スライスチーズ	玉子	サンドイッチ用パン
ねだん	148円	98円	192円	128円	362円

$$\text{〈式〉 } 100 + 100 + 200 + 100 + 400 = 900$$

答え 約900円

56

8. 面積 ①

名前

組 番

ねらい

面積の比較、測定の仕方や意味について考える。

(考) 技 知

- ① けんじさんとゆみさんの広きのくらべ方は、下の□の中のア～エの長さや、かさのくらべ方のどのくらべ方とでいるでしょか。
くらべ方のにいるものをそれぞれ選び、記号で書きましょう。



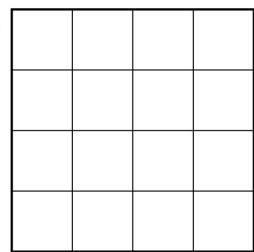
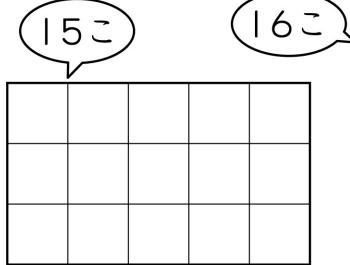
長方形と正方形を
はしをあわせて重ねて、
はみだしたところを
切って、また重ねて
いったらいいかな？



はみだした
ところ



1cmの正方形がいく
つあるか数えて、
くらべたらどうかな？



ア. 2本のえんぴつを立てて、長さをくらべる。

イ. つくえのたてと横の長さを、けしゴムのいくつ分でくらべる。

ウ. 2この水とうに入っている水のかさを、同じコップ何ばい分あるかをはかってくらべる。

エ. 2この同じコップに入っている水のかさを、2このコップをならべてそれぞれの水面の高さでくらべる。

・けんじさんのくらべ方とでいるくらべ方 (ア、エ)

・ゆみさんのくらべ方とでいるくらべ方 (イ、ウ)

57

8. 面積 ②

名前

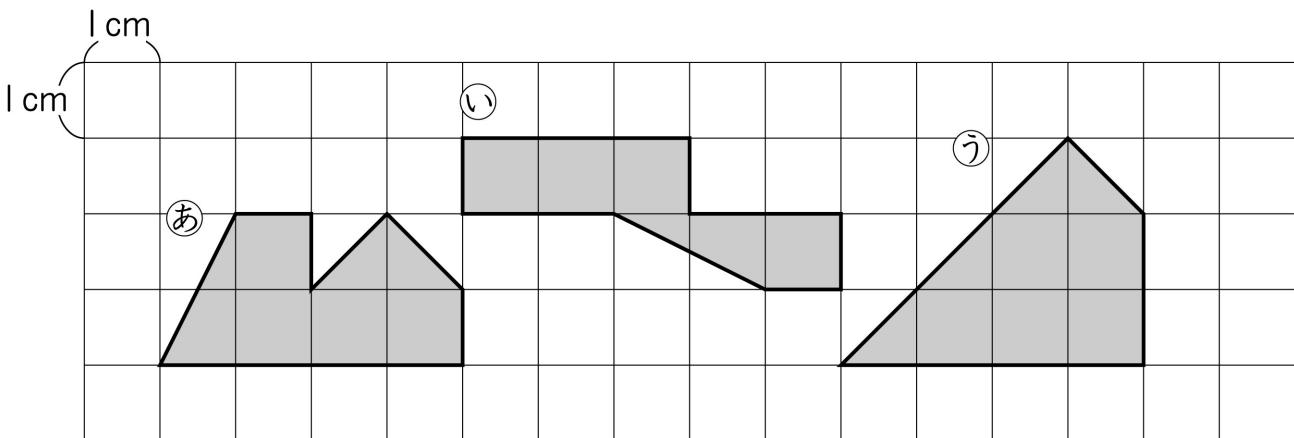
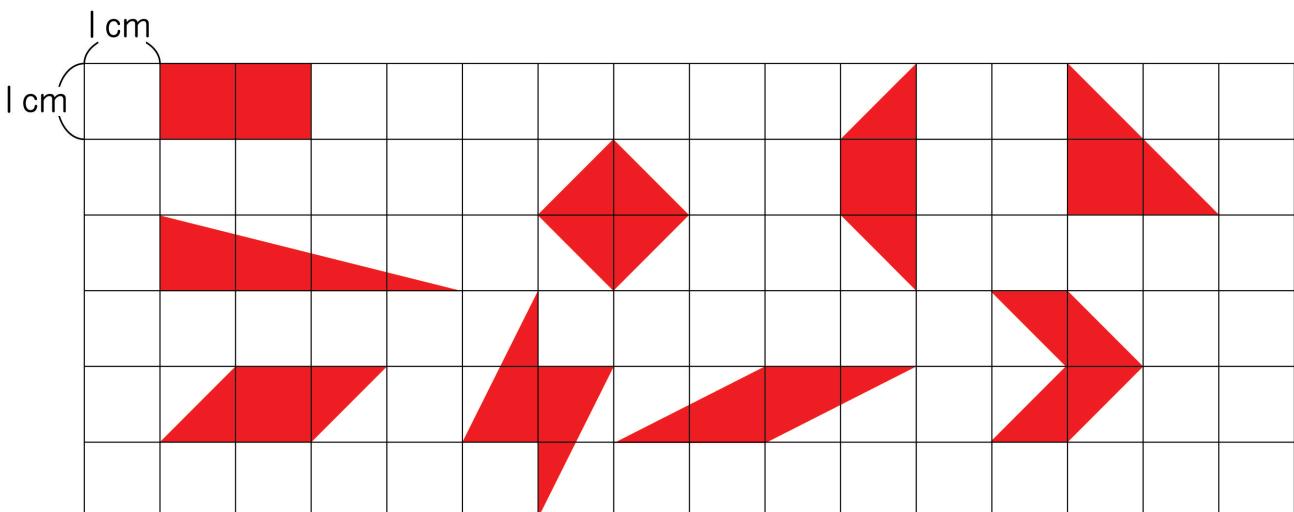
組 番

ねらい

面積の単位「平方センチメートル(cm^2)」を理解する。

考 技 (知)

① () にはあてはまる言葉を、□にはあてはまる数を書きましょう。

「いっぺん 辺が 1 cm の正方形の面積を (めんせき **1 平方センチメートル**) といい、**1 cm^2** と書きます。② 次の①～⑦の面積は、それぞれ何 cm^2 でしょうか。① (**6 cm^2**)② (**5 cm^2**)③ (**7 cm^2**)③ 面積が 2 cm^2 になる形を 6 種類かきましょう。(向きを変えたり、うら返したりして同じになる形は 1 種類とします。)

58

8. 面積 ③

名前

組 番

ねらい 長方形の面積を計算で求めるしかたを考える。

考 技 知

① たて 4 cm、横 5 cm の長方形について、次の問いに答えましょう。

① たて 4 cm、横 5 cm の長方形を右の方がん紙に
かきましょう。

② □にあてはまる数を書きましょう。

● たては 4 cm なので、たてに 1 cm² の正方形は

4 こならぶ。

● 横は 5 cm なので、横に 1 cm² の正方形は

5 こならぶ。

● 長方形の中に、1 cm² の正方形が全部で何こならぶのかを考えると、

たてに 4 こずつならんだものが、横に 5 もとれつあるから、

4 こが 5 もとれつで、答えはかけ算の式で求めることができる。

〈式〉 $4 \times 5 = 20$ 答え 20cm^2

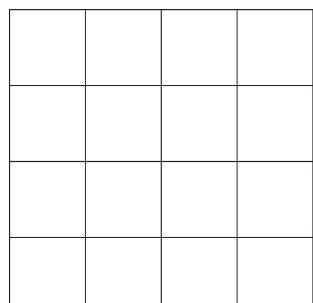
② 右の正方形の辺の長さをはかって面積を求めましょう。

また、□にあてはまる数を書きましょう。

① 1辺の長さは 4 cm なので、

たてと横に、1 cm² の正方形はそれぞれ

4 こずつならぶ。

② 正方形の中に 1 cm² の正方形が全部で何こならぶのか

考えると、たてに 4 こずつならんだものは、横に 4 もとれつあるから、

4 こが 4 もとれつで、答えはかけ算の式で求めることができる。

〈式〉 $4 \times 4 = 16$ 答え 16cm^2

59

8. 面積 ④

名前

組 番

ねらい 長方形、正方形の面積の公式を理解する。

考 技(知)

① () の中にあてはまる言葉を入れて、面積を求める公式を書きましょう。

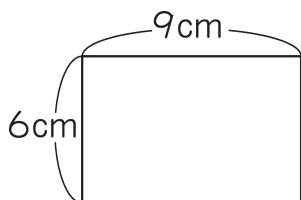
$$\text{長方形の面積} = (\text{たて}) \times (\text{横})$$

(横) (たて)

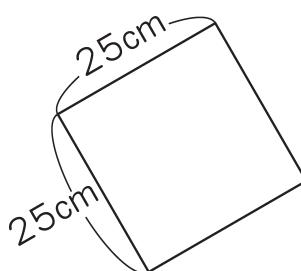
$$\text{正方形の面積} = (\text{1辺}) \times (\text{1辺})$$

② 次の長方形や正方形の面積を、公式を使って求めましょう。

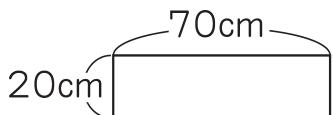
①



②



③



〈式〉 $6 \times 9 = 54$

〈式〉 $25 \times 25 = 625$

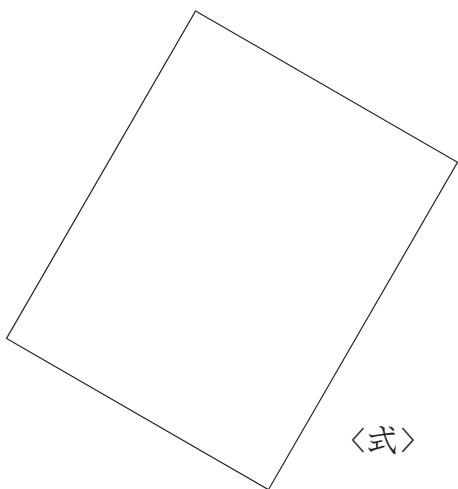
〈式〉 $20 \times 70 = 1400$

答え 54cm^2

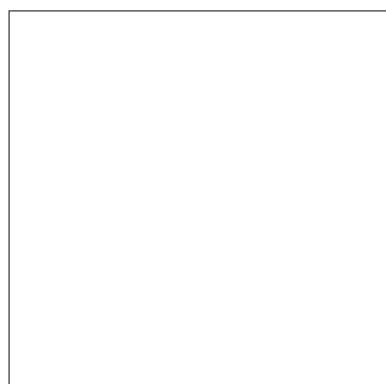
答え 625cm^2

答え 1400cm^2

③ 下の長方形と正方形の辺の長さをはかって、面積を求めましょう。



〈式〉 $5 \times 4 = 20$



〈式〉 $5 \times 5 = 25$

答え 20cm^2

答え 25cm^2

60

8. 面積 ⑤

名前

組 番

ねらい 面積の単位「平方メートル(m²)」を理解する。

考 技(知)

① () の中にあてはまる言葉を、□にはあてはまる数や単位を書きましょう。

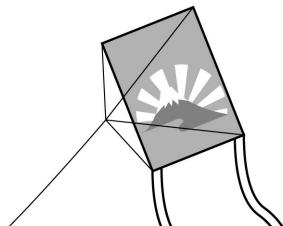
1辺が1mの正方形の面積を(1 平方メートル)といい、

1 m² と書きます。

② たて7m、横5mの長方形の形をした大きなたこがあります。

このたこの面積を求めるましょう。

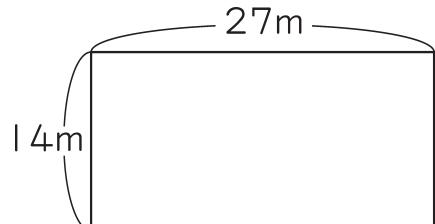
〈式〉 7 × 5 = 35

答え 35m²

③ 公式を使って、次の面積を求めましょう。

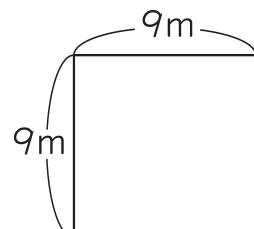
① たて14m、横27mの長方形

〈式〉 14 × 27 = 378

答え 378m²

② 1辺が9mの正方形

〈式〉 9 × 9 = 81

答え 81m²

61

8. 面積 ⑥

名前

組 番

ねらい 面積の単位「 m^2 」と「 cm^2 」の関係を理解する。

考技(知)

① $1 m^2$ は何 cm^2 でしょうか。

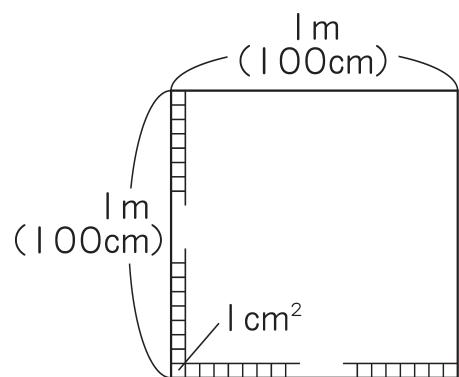
□にあてはまる数を書きましょう。

 $1 m^2$ の正方形のたて、横には、 $1 cm^2$ の正方形が、それぞれ 100 こならびます。

$$\boxed{100} \times \boxed{100} = \boxed{10000} \text{ となり、}$$

たてに
ならぶ数横に
ならぶ数

$$1 m^2 = \boxed{10000} \text{ } cm^2 \text{ です。}$$

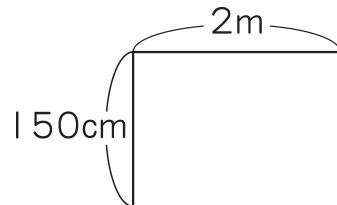


② 右のような長方形の面積を求めるましょう。

① たて 150cm 、横 2m の長方形の面積は何 cm^2 でしょうか。

$$\text{式} \quad 2\text{m} = 200\text{cm}$$

$$150 \times 200 = 30000$$

答え 30000cm^2 ② 上の面積は何 m^2 でしょうか。

$$10000\text{cm}^2 = 1\text{m}^2$$

$$30000\text{cm}^2 = 3\text{m}^2$$

答え 3m^2 ③ たて 8m 、横 300cm の長方形の面積は何 cm^2 でしょうか。
また、何 m^2 でしょうか。

$$\text{式} \quad 8\text{m} = 800\text{cm}$$

$$800 \times 300 = 240000$$

$$300\text{cm} = 3\text{m}$$

$$8 \times 3 = 24$$

$$240000\text{cm}^2$$

答え 24m^2

62

8. 面積 ⑦

名前

組 番

ねらい

身の回りの長方形や正方形の面積を求めることができる。

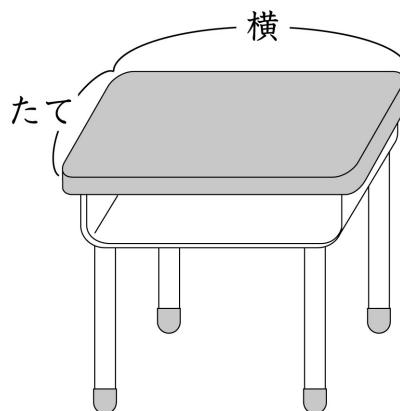
考 (技) 知

① 次の身の回りの長方形や正方形の形をした物の長さをはかって、面積を求めましょう。

① つくえ

たて 約40 cm

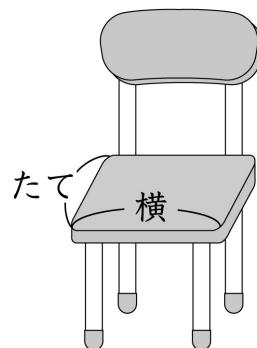
横 約60 cm

面積 約2400 cm²

② いす

たて 約34 cm

横 約36 cm

面積 約1224 cm²

③ 算数の教科書

たて 約25 cm

横 約18 cm

面積 約450 cm²

63

8. 面積 ⑧

名前

組 番

ねらい

面積の単位「 km^2 」と単位の関係を理解する。

考 技(知)

- ① □にはあてはまる数を、()にはあてはまる言葉を書きましょう。

東京都や杉並区などのように広いところの面積を表すには、^{めんせき}「^{いっぺん}辺が1kmの正方形の面積を^{たんい}単位とします。1辺が1kmの正方形の面積を(1 平方キロメートル)

といい、1 km^2 と書きます。

- ② □にあてはまる数を、()にはあてはまる言葉を書きましょう。

1 km^2 の正方形は、1辺が1kmの正方形の面積だから

正方形の面積 = (1 辺) \times (1 辺) の^{こうしき}公式にあてはめると

$$1 \text{ km}^2 = \boxed{1} \text{ km} \times \boxed{1} \text{ km}$$

1辺の長さをmの単位に直すと、1km = 1000mだから

$$\begin{aligned} 1 \text{ km}^2 &= \boxed{1000} \text{ m} \times \boxed{1000} \text{ m} \\ &= \boxed{1000000} \text{ m}^2 \end{aligned}$$

- ③ たて15km、横4kmの長方形の形をした土地の面積は何 km^2 でしょうか。

また、何 m^2 でしょうか。

〈式〉 $15 \times 4 = 60$

$$60 \times 1000000 = 60000000$$

または、

$$15\text{km} = 15000\text{m}$$

$$4\text{ km} = 4000\text{m}$$

$$15000 \times 4000 = 60000000$$

60km²
答え 60000000m²

64

8. 面積 ⑨

名前

組 番

ねらい

面積の単位「a、ha」と単位の関係を理解する。

考 技(知)

① 田畠や山林のような土地の面積は、1辺が10mや100mの正方形の面積を単位をもとにして考えます。□にあてはまる数や単位を書きましょう。

① 1辺が10mの正方形の面積を **1アール** といい、

1a と、書きます。

② 1辺が100mの正方形の面積を **1ヘクタール** といい、

1ha と、書きます。

② 1aは何m²でしょうか。

1辺に1m²の正方形が **10** こならぶので **10** × **10**

となり、1a= **100** m²となります。

③ 1haは何m²でしょうか。

1辺に1m²の正方形が **100** こならぶので **100** × **100**

となり、1ha= **10000** m²となります。

④ 次のような畠の面積を求めます。□にあてはまる数を書きましょう。

① たて160m、横80mの長方形の畠の面積は **128** aです。

〈式〉 $160 \times 80 = 12800$ $1a = 100m^2$ だから
 $12800 \div 100 = 128$

② 1辺が600mの正方形の畠の面積は **36** haです。

〈式〉 $600 \times 600 = 360000$ $1ha = 10000m^2$ だから
 $360000 \div 10000 = 36$

65

8. 面積 ⑩

名前

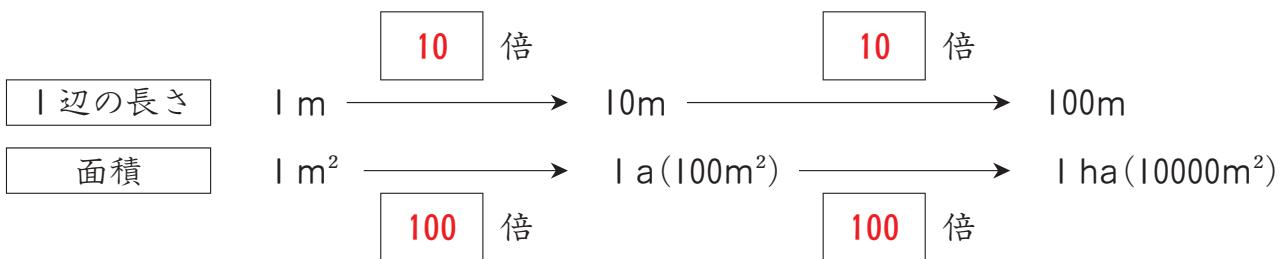
組 番

ねらい

1 m²、1 a、1 ha、1 km²の正方形の1辺の長さと面積の関係を調べ、面積の単位について理解を深める。

考 (技)(知)

- ① 面積の単位の関係を調べます。□にあてはまる数を書きましょう。



- ② 1辺が300mの正方形の形をした広場の面積を求めましょう。

- ① 広場の面積は何m²でしょうか。

$$\text{式} \quad 300 \times 300 = 90000$$

答え 90000m²

- ② 広場の面積は何haでしょうか。

$$\text{式} \quad 1 \text{ ha} = 10000 \text{m}^2 \text{ だから} \\ 90000 \div 10000 = 9$$

答え 9 ha

- ③ たて700m、横900mの長方形の形をした牧場の面積は何haでしょうか。

$$\text{式} \quad 700 \times 900 = 630000 \\ 1 \text{ ha} = 10000 \text{m}^2 \text{ だから} \\ 630000 \div 10000 = 63$$

答え 63ha

66

8. 面積 ⑪

名前

組 番

ねらい

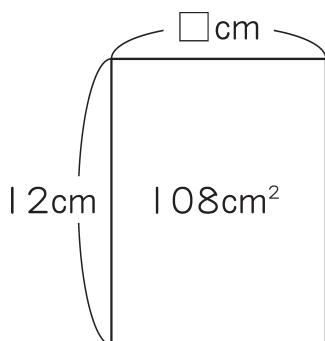
長方形の面積の公式を用いて、面積と1辺の長さから、もう1辺の長さを求めることができる。

考 (技) 知

① 面積の公式にあてはめて、□を使った式に表し、答えを求めましょう。

① たて12cm、面積108cm²の長方形の横の長さを□cmとします。

□を使った式に表し、答えを求めましょう。



〈式〉 $12 \times \square = 108$

$$\square = 108 \div 12$$

$$\square = 9$$

答え 9 cm

② たて10m、面積2aの長方形の横の長さを□mとします。

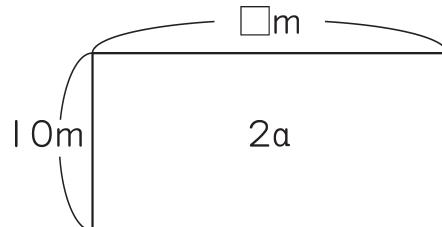
□を使った式に表し、答えを求めましょう。

〈式〉 $2a = 200m^2$

$$10 \times \square = 200$$

$$\square = 200 \div 10$$

$$\square = 20$$



答え 20m

③ 横200m、面積16haの長方形のたての長さを□mとします。

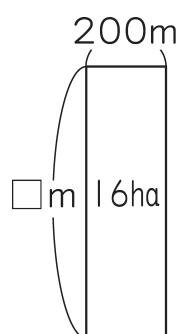
□を使った式に表し、答えを求めましょう。

〈式〉 $16ha = 160000m^2$

$$\square \times 200 = 160000$$

$$\square = 160000 \div 200$$

$$\square = 800$$



答え 800m

67

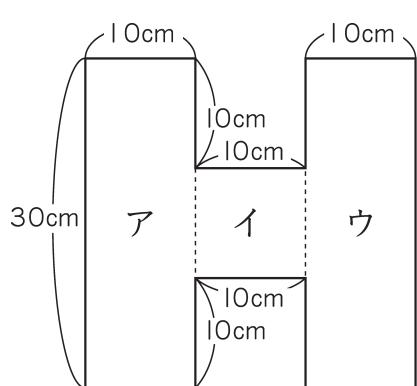
8. 面積 ⑫

名前

組 番

ねらい 複合図形の面積の求め方を、図や式、言葉などを使って説明する。 (考) 技 知

- ① 下のような形の面積を考え方①、②のように求めました。
□にあてはまる数を書きましょう。



〈考え方①〉

たてに切って 2 つの長方形と、 1 つの正方形に分けて計算する。

アとウの長方形はどちらも、

たて 30 cm、横 10 cm の長方形だから、

面積は、

$$30 \times 10 \times 2 = 600 \dots\dots\dots(1)$$

イの正方形は 1 辺が 10 cm だから、

$$10 \times 10 = 100 \dots\dots\dots(2)$$

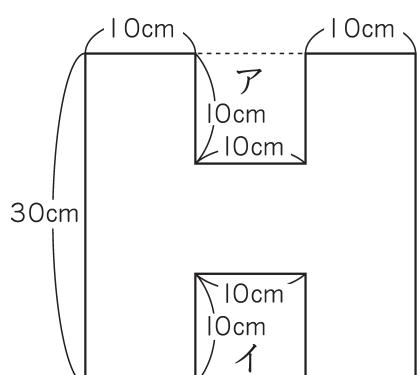
(1)と(2)をあわせて、全体の面積を求めるので、

$$600 + 100 = 700$$

答え 700cm^2

〈考え方②〉

1 辺が 30cm の正方形から、アとイの正方形をひく。



1 辺が 30cm の正方形の面積は、

$$30 \times 30 = 900$$

1 辺が 10cm の正方形のア、イの面積は、

$$10 \times 10 \times 2 = 200$$

1 辺が 30cm の正方形から 1 辺が 10cm の正方形の 2 つ分をひいた面積は、

$$900 - 200 = 700$$

答え 700cm^2

68

9. 整理のしかた ①

名前

組 番

ねらい

資料を分類整理するための観点を決めたり、表の表し方を工夫したりする。

(考) 技 知

1 左下のけが調べを、けがの種類の表と、けがをした場所の表に整理しましょう。

<けが調べ>

学年	けが	場所
3	ねんざ	校庭
2	すりきず	校庭
6	ねんざ	体育館
5	すりきず	校庭
4	打ぼく	ろうか
1	すりきず	校庭
4	すりきず	教室
6	すりきず	校庭
3	すりきず	校庭
2	切りきず	教室
4	すりきず	校庭
3	すりきず	教室
5	ねんざ	体育館
1	すりきず	校庭
4	ねんざ	校庭
6	打ぼく	体育館
2	打ぼく	教室
5	すりきず	校庭
4	すりきず	校庭
3	切りきず	教室

<けがの種類>

けがの種類	人数 (人)
すりきず	正 正 一 11
打ぼく	下 3
切りきず	丁 2
ねんざ	正 4
合計	20

<けがをした場所>

場所	人数 (人)
教室	正 5
校庭	正 正 一 11
体育館	下 3
ろうか	一 1
合計	20

2 上の <けがの種類> と <けがをした場所> の表を見て、次の問いに答えましょう。

- ① いちばん多いけがの種類は何でしょうか。 (すりきず)
- ② いちばん少ないけがの種類は何でしょうか。 (切りきず)
- ③ けががいちばん多い場所はどこでしょうか。 (校庭)

69

9. 整理のしかた ②

名前

組 番

ねらい

資料を2次元表に表したり、読んだりすることができる。

考 (技) 知

- ① 左下の〈けが調べ〉のしりょうを、下のような表に整理しています。
以下の問題に答えましょう。

〈けが調べ〉

〈けが調べ〉

(人)

学年	けが	場所
3	ねんざ	校庭
2	すりきず	校庭
6	ねんざ	体育館
5	すりきず	校庭
4	打ぼく	ろうか
1	すりきず	校庭
4	すりきず	教室
6	すりきず	校庭
3	すりきず	校庭
2	切りきず	教室
4	すりきず	校庭
3	すりきず	教室
5	ねんざ	体育館
1	すりきず	校庭
4	ねんざ	校庭
6	打ぼく	体育館
2	打ぼく	教室
5	すりきず	校庭
4	すりきず	校庭
3	切りきず	教室

種類 けがの種類	校庭		教室		体育館		ろうか	合計
ねんざ	正	2		0	正	2	0	4
すりきず	正	9	正	2		0	0	11
打ぼく		0	—	1	—	1	—	3
切りきず		0	正	2	正	0	0	2
合計		11	〔 5 〕	〔 3 〕		1	〔 20 〕	

- ① けがをした場所は、校庭、教室、ろうかのほかには、どこでしょうか。表の□に書きましょう。
- ② けがの種類は、ねんざ、すりきず、切りきずのほかに、何があるでしょうか。表の□に書きましょう。
- ③ 表の〔 〕に、しりょうを調べて、あてはまる人数を書きましょう。

- ④ 〈けがの種類とけがをした学年〉を、1つの表に整理しましょう。

〈けがの種類と学年〉

(人)

種類 けがの種類	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
すりきず	正 2	— 1	正 2	下 3	正 2	— 1	11
打ぼく	0	— 1	0	— 1	0	— 1	3
切りきず	0	— 1	— 1	0	0	0	2
ねんざ	0	0	— 1	— 1	— 1	— 1	4
合計	2	3	4	5	3	3	20

70

9. 整理のしかた ③

名前

組 番

ねらい 起こりうる場合を分類し、2次元表に表すことができる。

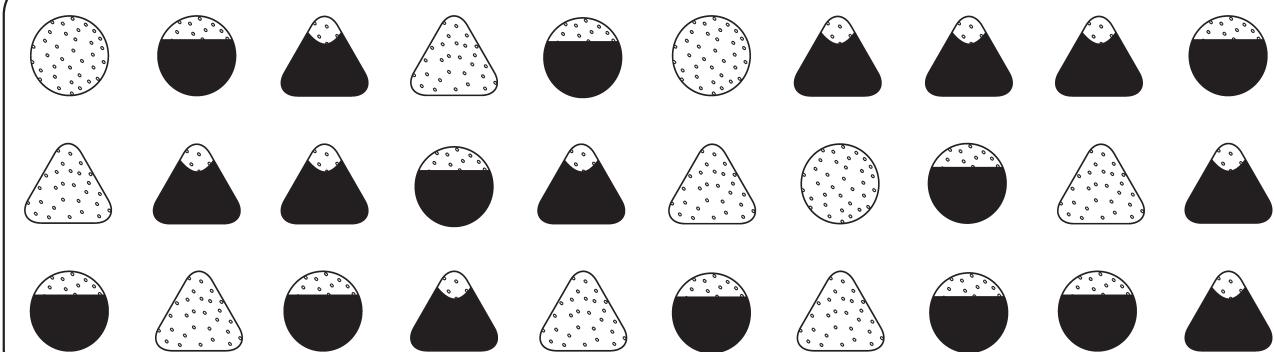
考 (技) 知

① 下のような4種類のおにぎりがあります。これをわかりやすく整理しましょう。

かたち



のり



① □にあてはまる数を書きましょう。

・三角のおにぎり 17 こ・丸のおにぎり 13 こ・のりがついて
いるおにぎり
..... 20 こ・のりがついて
いないおにぎり
..... 10 こ

② □にあてはまる数を書きましょう。

・三角でのりの 10 こ
ついているおにぎり・三角でのりの 7 こ
ついていないおにぎり・丸でのりの 10 こ
ついているおにぎり・丸でのりの 3 こ
ついていないおにぎり③ おにぎりの種類を右の表に整理
しましょう。

くおにぎりの種類> (こ)

		のり		合計
		ついている	ついていない	
かたち	三角	10	7	17
	丸	10	3	13
合計		20	10	30

71

9. 整理のしかた ④

名前

組 番

ねらい

起こりうる場合を分類し、2次元表にまとめ、特徴を調べて
考える。

(考) 技 知

① たろうくんの組で、土曜日と日曜日に公園で遊んだかどうかを調べました。

○は遊んだこと、×は遊んでいないことを表しています。

〈土曜日と日曜日の公園での遊び調べ〉

出席番号	土曜日	日曜日
1	×	○
2	○	×
3	○	×
4	×	○
5	○	○
6	×	×
7	×	×
8	×	○
9	○	×
10	○	○

出席番号	土曜日	日曜日
11	×	○
12	×	×
13	○	×
14	○	○
15	×	×
16	×	○
17	○	×
18	×	○
19	○	○
20	○	○

① たろうくんの組の土曜日と日曜日の様子を、下の表に整理しましょう。

〈土曜日と日曜日の公園での遊び調べ〉 (人)

		日曜日		合計
		遊んだ	遊んでいない	
土曜日	遊んだ	(^あ 5)	(5)	(^い 10)
	遊んでいない	(6)	(^う 4)	(10)
合計		(^え 11)	(9)	(^お 20)

② 上の表の①～⑤に入る数は、それぞれ何を表しているでしょうか。

- ① (土曜日も日曜日も公園で遊んだ人の数)
- ② (土曜日に公園で遊んだ人の数)
- ③ (土曜日も日曜日も公園で遊んでいない人の数)
- ④ (日曜日に公園で遊んだ人の数)
- ⑤ (土曜日と日曜日に公園で遊んだかどうか調べた人の数)

72

10. 角 ①

名
前

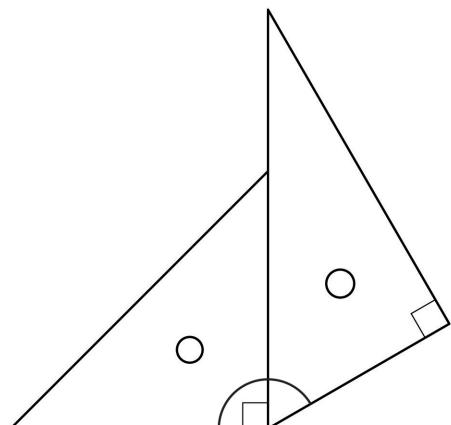
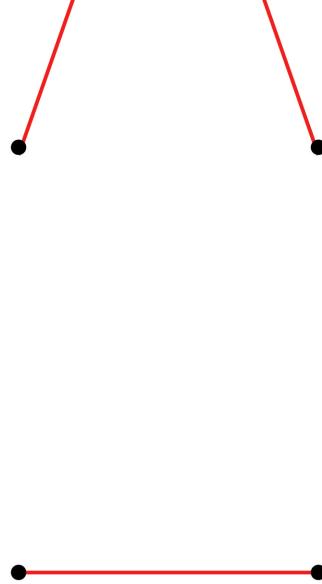
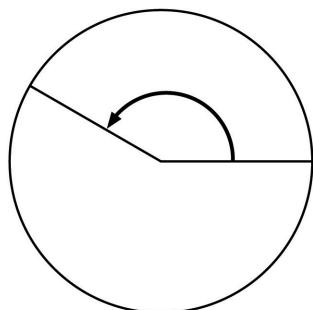
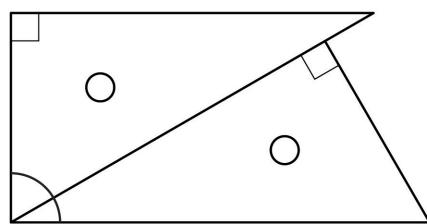
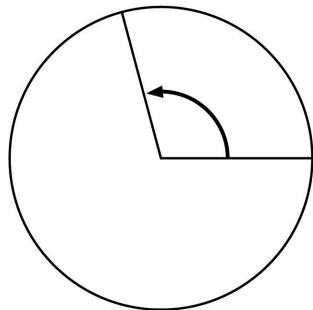
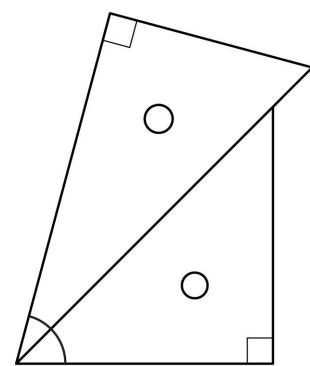
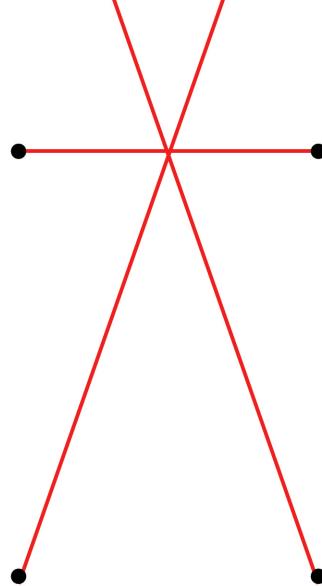
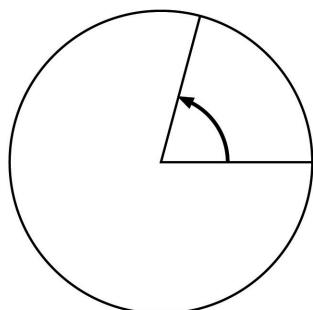
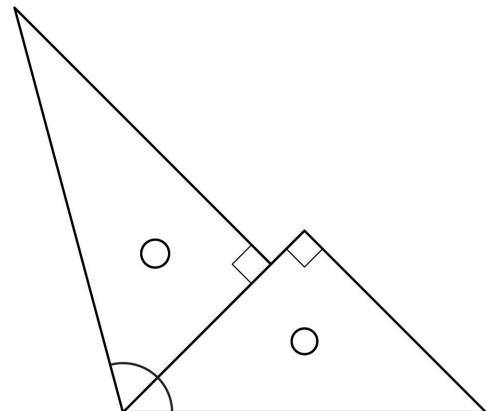
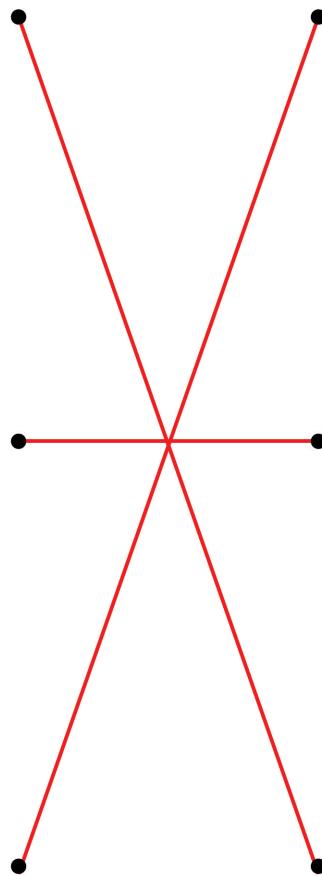
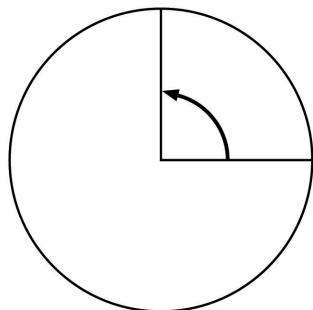
組 番

ねらい

回転した量としての角の大きさの意味を理解する。

考 技 (知)

角の大きさを三角定規を使って調べ、角の大きさが等しいものを線で結びましょう。



73

10. 角 ②

名前

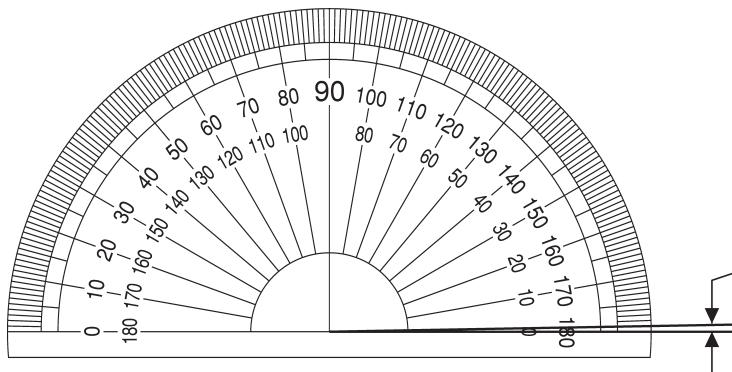
組 番

ねらい

分度器の機能と使い方、角の大きさの単位「度(°)」を理解する。

考 (技) (知)

- ① 次の□にあてはまる数や単位を、() にはあてはまる言葉や記号を書きましょう。



① 角の大きさのことを (**角度**)

ともいいます。

② 直角を90に等分した1こぶんを

1度 といい、

1° と書きます。

- ② 角②の角度のはかり方

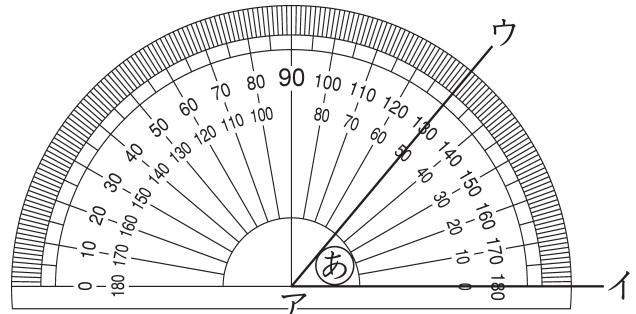
① 分度器の中心を頂点 (**ア**) に

あわせる。

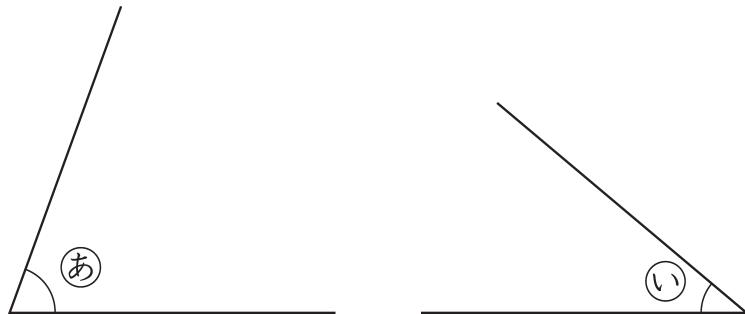
② 分度器の0°の線を辺 (**アイ**) に
重ねる。

③ 辺 (**アウ**) と重なっている目もりをよむ。

②の角の大きさは **50°** です。



- ③ 下の角の大きさをはかりましょう。



- | | |
|---|-------------|
| ② | 70° |
| ③ | 40° |
| ④ | 150° |
| ⑤ | 120° |



74

10. 角 ③

名前

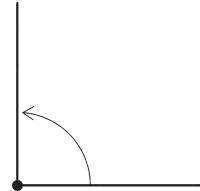
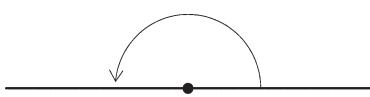
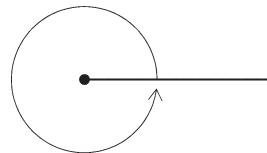
組 番

ねらい

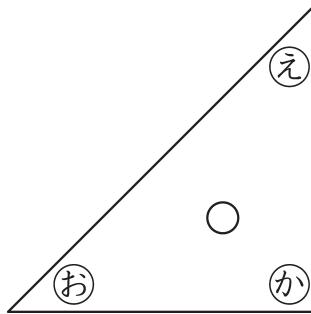
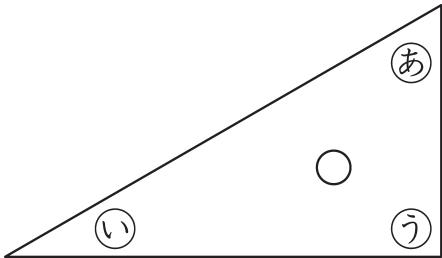
直角を単位とした角の表し方が分かり、三角定規でいろいろな大きさの角を作り、加減計算ができる。

考 技(知)

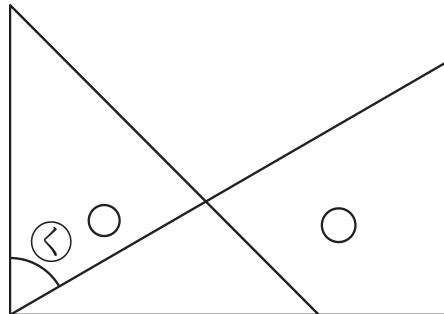
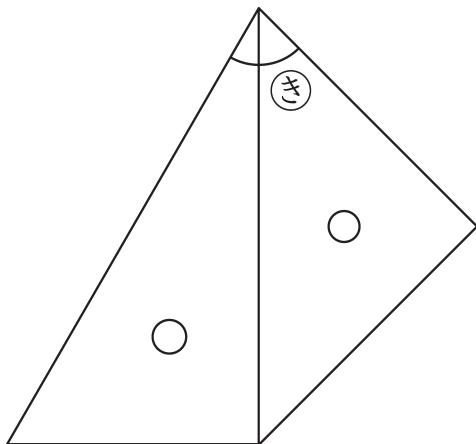
- ① 回転と角度の関係を調べましょう。
にあてはまる角度を書きましょう。

① 1直角は 90°② 半回転の角度……2直角 = 180°③ 1回転の角度……4直角 = 360°

- ② 三角定規の角の大きさは、それぞれ何度でしょうか。



- あ 60°
- い 30°
- う 90°
- え 45°
- お 45°



- か 90°
- き 75°
- く 60°



75

10. 角 ④

名前

ねらい

180°より大きい角の大きさの測定の仕方を考える。

考 技 知

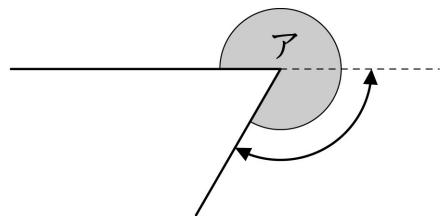
- ① □にあてはまる角度や数を書いて、180°より大きい角の大きさのはかり方を説明し、角度をはかりましょう。

①

①

180°

と、あと何度あるかを調べる。



矢印の部分の角度は

120°

アの角度を計算して求める。^{もと}

<式>

180+120=300

答え

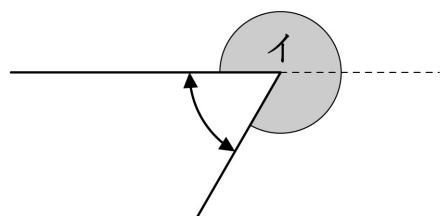
300°

②

②

360°

より何度小さいかを調べる。



矢印の部分の角度は

60°

イの角度を計算して求める。

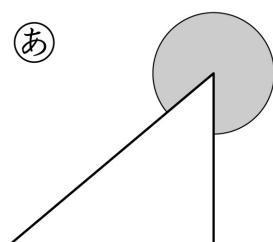
<式>

360-60=300

答え

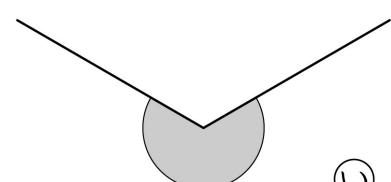
300°

- ② 必要なところの角度をはかり、計算して③④の角度を求めましょう。



③

310°



④

240°

76

10. 角 ⑤

名前

組 番

ねらい 分度器を用いて角を作図することができる。

考 (技) 知

① 30°の角のかき方を説明します。

□にあてはまる数や単位を、() にはあてはまる記号や言葉を書きましょう。

① 1つの辺アイをかく。

② 分度器の(中心)を

点アをあわせる。

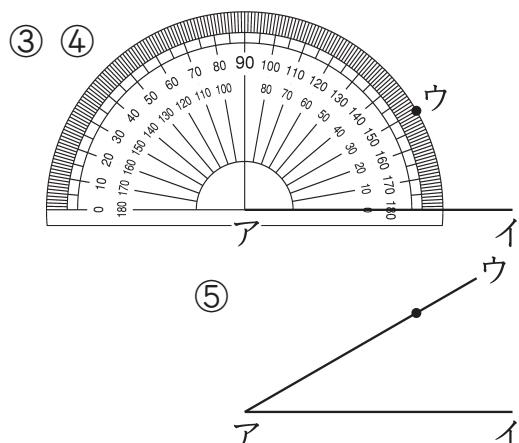
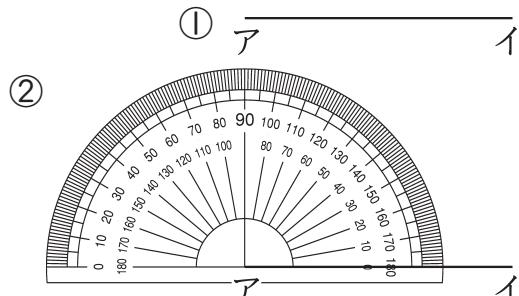
③ 分度器の0°の辺を(アイ)に

あわせる。

④ **30°** を表す目もりのところに

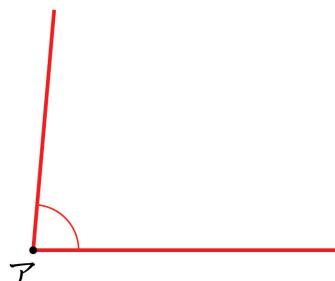
点ウをうつ。

⑤ 点アと点(ウ)を通る直線をかく。

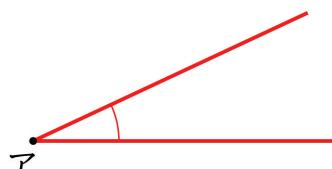


② 点アが角の頂点になるように、次の角度をかきましょう。

① 85°



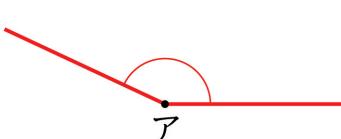
② 25°



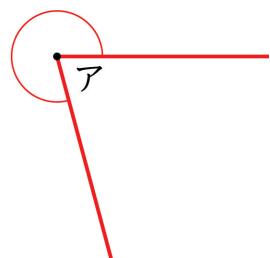
③ 170°



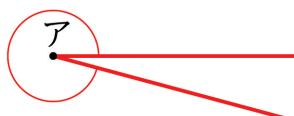
④ 155°



⑤ 285°



⑥ 345°





10. 角 ⑥

名前

組 番

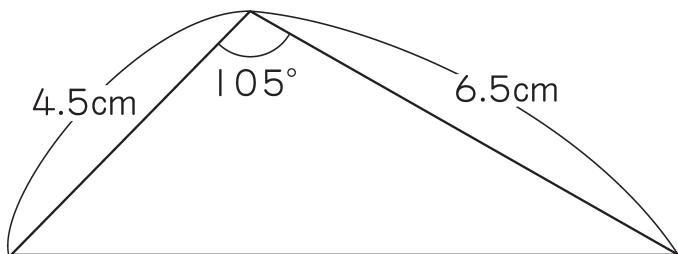
ねらい

分度器を用いて三角形を作図することができる。

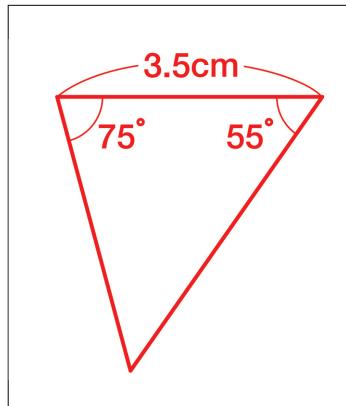
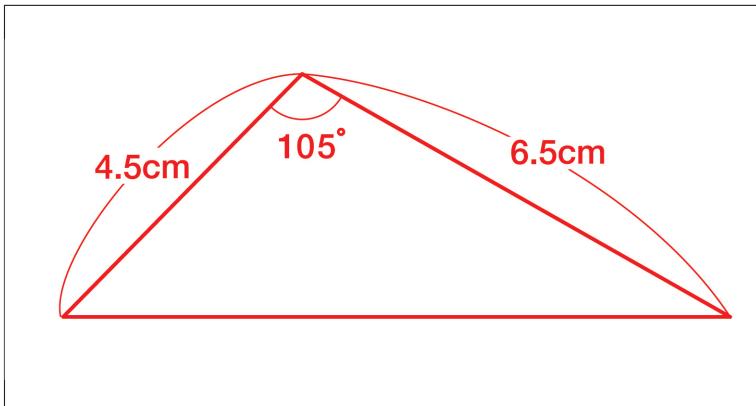
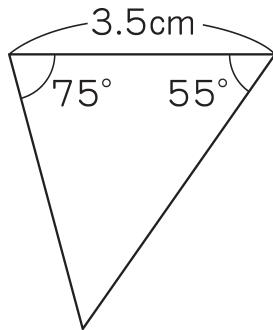
考 (技) 知

① 次のような三角形をかきましょう。

①

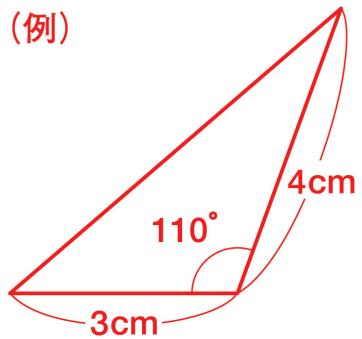
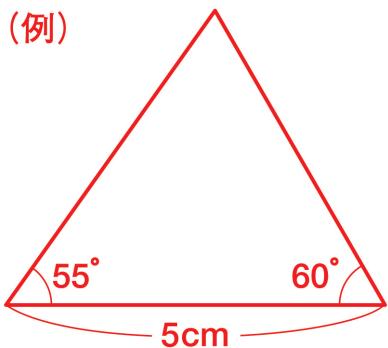


②

② ^辺の長さや角度が次のような三角形をかきましょう。

① 5 cm、55°、60°

② 3 cm、4 cm、110°



78

10. 角 ⑦

名前

組 番

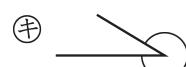
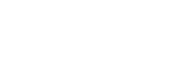
ねらい 角の大きさの感覚を豊かにすることができます。

考 技 知

- ① 分度器を使わずに、①～④にあてはまる角度を⑦～⑩から選び、記号で答えましょう。

① 90° より小さい角度

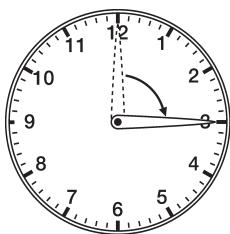
(①、④)

② 90° より大きく、 180° より小さい角度 (②、⑤、⑧)③ 180° より大きく、 270° より小さい角度 (③、⑥)④ 270° より大きく、 360° より小さい角度 (⑦、⑩)

- ② 時計の長いはりは、次の時間では何度回るでしょうか。

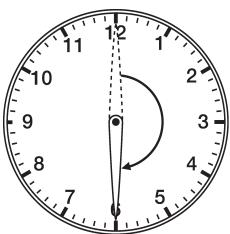
□に角度を書きましょう。

① 15分



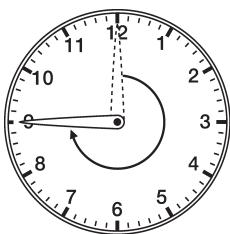
90°

② 30分



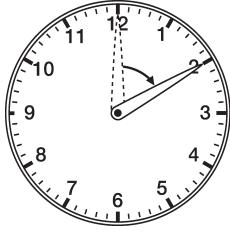
180°

③ 45分



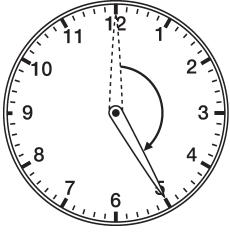
270°

④ 10分



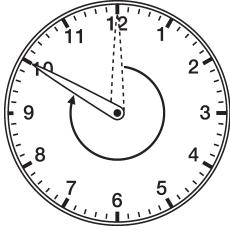
60°

⑤ 25分



150°

⑥ 50分



300°



79

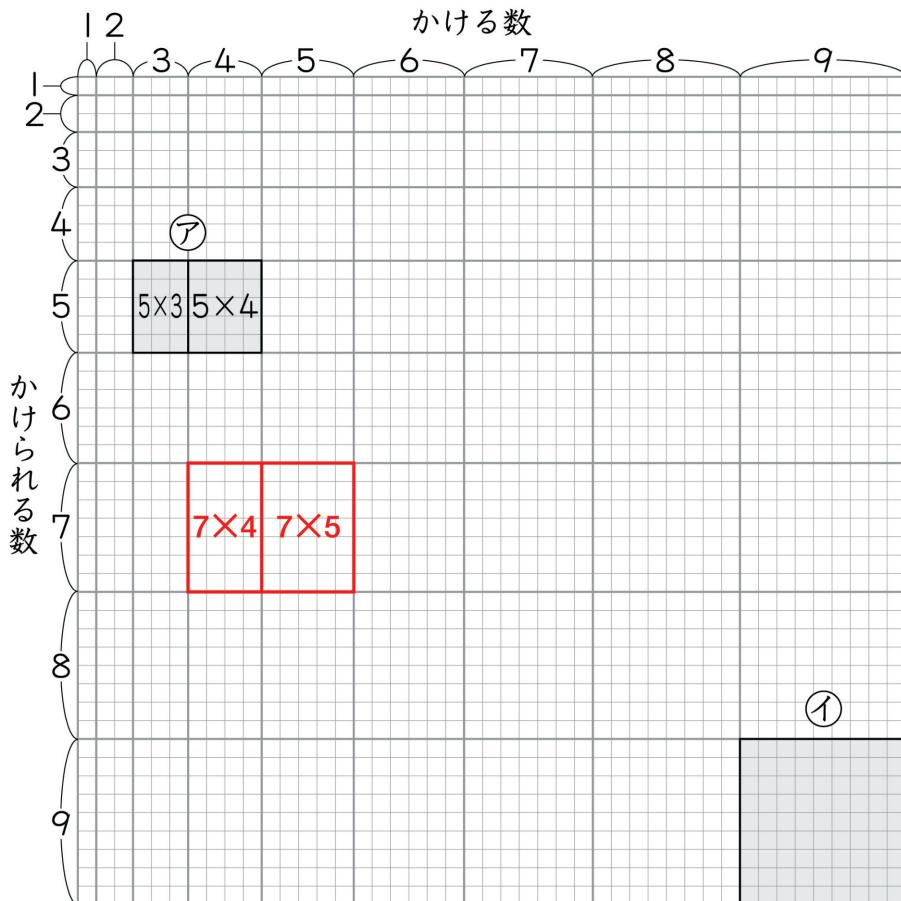
☆ 方眼で九九を考えよう

ねらい

乗法の式と面積を結び付けて捉えたり、分配法則について理解を深める。

勉強した日 月 日

組 番



① 左の図は、九九の答えを方眼のます目で表したものです。

② 左の図の①は、どんな九九を表しているでしょうか。

□にあてはまる数を書きましょう。

$$\boxed{9} \times \boxed{9}$$

③ 上の図を使って、 7×4 の答えと 7×5 の答えをあわせると、 7×9 の答えと同じになることを説明しましょう。

7×4はたて7ます、横4ます、7×5はたて7ます、横5ますあります。これを合わせると、たて7ます、横9ますになるから、7×9になる。

④ 九九の答えを全部たすと、いくつになるでしょうか。説明しましょう。

かけられる数のますは45、かける数のますも45あるので、九九の答えは全部で $45 \times 45 = 2025$ となり、全部で2025になる。



80

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ①名
前

勉強した日 月 日

ねらい

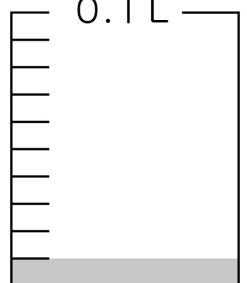
1/100の位までの小数の表し方、数の構成を理解する。

考 技 (知)

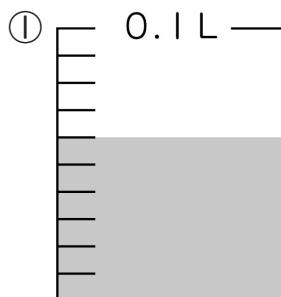
① □にあてはまる数を、() にはあてはまる言葉を書きましょう。

① 0.1Lの $\frac{1}{10}$ を 0.01L と書き、(れい点れい1リットル) とよみます。

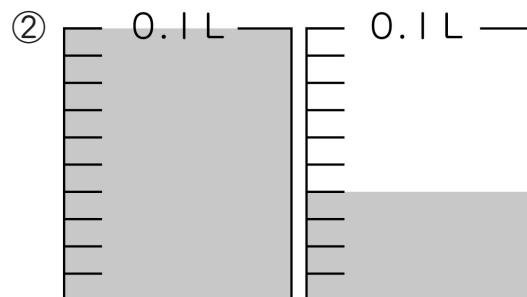
0.1L



② 次のかさは、何Lでしょうか。

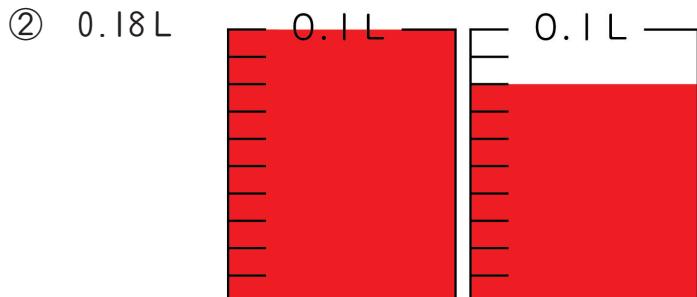
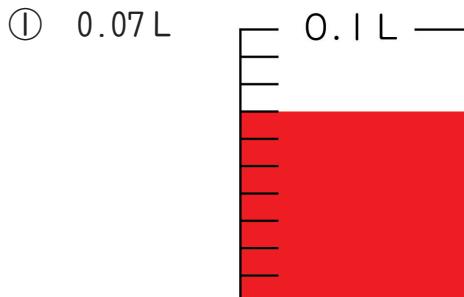


0.06L



0.14L

③ 水のかさだけ、色をぬりましょう。



④ □にあてはまる数を書きましょう。

① 1Lを23こと、0.1Lを8こと、0.01Lを6こあわせたかさ

23.86L

② 0.1Lを76こと、0.01Lを5こあわせたかさ

7.65L

⑤ □にあてはまる数を書きましょう。

① 0.036kgは、0.01kgの 3 こ分と、0.001kgの 6 こ分です。② 3.745kgは、1kgが 3 こと、0.1kgが 7 こと、0.01kgが 4 こと、0.001kgが 5 こあわせた重さです。

81

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ②

名前

組 番

ねらい

1/1000の位までの小数の表し方、数の構成を理解する。

考 技 (知)

① □にあてはまる数を書きましょう。

$$\begin{array}{l} 1 \text{ kg} = \boxed{1000} \text{ g} \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 0.1 \text{ kg} = \boxed{100} \text{ g} \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 0.01 \text{ kg} = \boxed{10} \text{ g} \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 0.001 \text{ kg} = \boxed{1} \text{ g} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 1000 \text{ m} = \boxed{1} \text{ km} \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 100 \text{ m} = \boxed{0.1} \text{ km} \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 10 \text{ m} = \boxed{0.01} \text{ km} \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 1 \text{ m} = \boxed{0.001} \text{ km} \end{array}$$

$$\begin{array}{l} 1 \text{ m}^2 = \boxed{10000} \text{ cm}^2 \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 0.1 \text{ m}^2 = \boxed{1000} \text{ cm}^2 \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 0.01 \text{ m}^2 = \boxed{100} \text{ cm}^2 \\ \downarrow \frac{1}{10} \\ 0.001 \text{ m}^2 = \boxed{10} \text{ cm}^2 \end{array}$$

② 次の量を、小数を用いて表しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 2570 \text{ g} = (\quad 2.57 \quad) \text{ kg} \quad \textcircled{2} \quad 346 \text{ g} = (\quad 0.346 \quad) \text{ kg}$$

$$\textcircled{3} \quad 4627 \text{ m} = (\quad 4.627 \quad) \text{ km} \quad \textcircled{4} \quad 2060 \text{ m} = (\quad 2.06 \quad) \text{ km}$$

$$\textcircled{5} \quad 2570 \text{ mL} = (\quad 2.57 \quad) \text{ L}$$

③ 小数を用いて表された量を、整数で表しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 1.03 \text{ km} = (\quad 1030 \quad) \text{ m} \quad \textcircled{2} \quad 30.5 \text{ kg} = (\quad 30500 \quad) \text{ g}$$

$$\textcircled{3} \quad 1.3 \text{ L} = (\quad 1300 \quad) \text{ mL}$$



82

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ③

ねらい

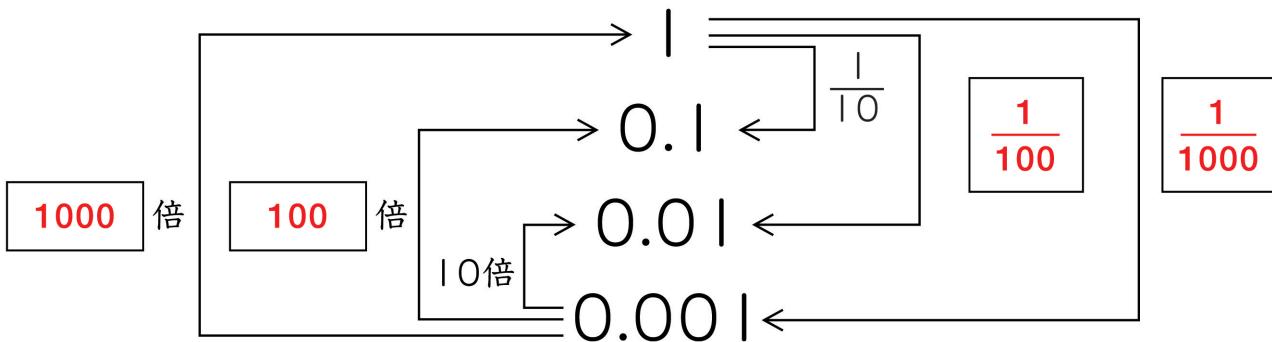
1、0.1、0.01の関係を調べ、小数が整数と同じしくみになって
いることを理解する。

名前

組 番

考 技 (知)

① □にあてはまる数を書きましょう。



② □にあてはまる数を書きましょう。

① 0.01は 0.1 を $\frac{1}{10}$ にした数で、 0.001 を 10倍した数です。② 1を $\frac{1}{1000}$ にした数は 0.001 で、 $\frac{1}{10}$ にした数は 0.1 です。③ 0.001を10倍にした数は 0.01 で、 100倍にした数は 0.1 です。④ 0.01 を100倍にした数は 1で、 0.1 を $\frac{1}{100}$ にした数は、 0.001です。

③ 次の問いに答えましょう。

① 0.8を10倍した数と、100倍した数を書きましょう。

10倍した数 (8) 100倍した数 (80)

② 0.7を $\frac{1}{10}$ した数と、 $\frac{1}{100}$ した数を書きましょう。 $\frac{1}{10}$ した数 (0.07) $\frac{1}{100}$ した数 (0.007)③ 0.05の $\frac{1}{10}$ した数と、 $\frac{1}{100}$ した数を書きましょう。 $\frac{1}{10}$ した数 (0.005) $\frac{1}{100}$ した数 (0.0005)



83

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ④名
前

勉強した日 月 日

ねらい

十進位取り記数法をもとに、小数の位取りを理解する。

考 技 (知)

① () にあてはまる言葉を書きましょう。

⑦の「.」を (小数点) といい、その右の

①の位は ($\frac{1}{10}$ の位) または (小数第一位) といいます。②の位は ($\frac{1}{100}$ の位) または (小数第二位) といいます。③の位は ($\frac{1}{1000}$ の位) または (小数第三位) といいます。

			ア
2	3	1	9
一 の 位	①	②	③

② □にあてはまる数を書きましょう。

① 6.084の $\frac{1}{1000}$ の位の数字は 4 で、8は $\frac{1}{100}$ の位の数字です。② 5.365の一の位が表す5は、小数第三位の位が表す5の 1000 倍です。

③ 次の数を□に書きましょう。

① 一の位の数字が2、 $\frac{1}{10}$ の位の数字が5、

2.574

 $\frac{1}{100}$ の位の数字が7、 $\frac{1}{1000}$ の位の数字が4の数。

② 一の位の数字が3、小数第一位の数字が7、

3.764

小数第二位の数字が6、小数第三位の数字が4の数。

84

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ⑤名
前

組 番

ねらい

小数の相対的な大きさや大小比較の仕方を考える。

考 技 知

- ① 下の数直線を見て答えましょう。□の中にあてはまる数を書きましょう。



① 3.24にあたるところは、どこででしょうか。↓を書き入れましょう。

② 3.24の3、0.2、0.04は、それぞれ0.01をどこあつめた数でしょうか。

3は、0.01を 300 こ あつめた数

0.2は、0.01を 20 こ あつめた数

0.04は、0.01を 4 こ あつめた数

3.24は、0.01を 324 こ あつめた数

- ② 次の数を書きましょう。

① 0.01を70こあつめた数は、いくつでしょうか。

0.7

② 0.53は0.01を、どこあつめた数でしょうか。

53

こ

③ 0.863は0.001を、どこあつめた数でしょうか。

863

こ

④ 2.34は0.01を、どこあつめた数でしょうか。

234

こ

⑤ 0.001を1347こあつめた数は、いくつでしょうか。

1.347

- ③ () の中の数を、小さい順にならべましょう。

① (0.05 0 0.3 1.1 0.009)

0 < 0.009 < 0.05 < 0.3 < 1.1

② (7.3 0 6.4 6.098 0.003)

0 < 0.003 < 6.098 < 6.4 < 7.3



85

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ⑥名
前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい 10倍、 $1/10$ にした大きさの表し方を理解する。

考 技 (知)

- ① 4.75の10倍の数と $\frac{1}{10}$ の数を書きましょう。

十の位	一の位	$\frac{1}{10}$ の位	$\frac{1}{100}$ の位	$\frac{1}{1000}$ の位
4	7	.	5	
	4	.	7	5
	0	.	4	7

10倍

もとの数

$\frac{1}{10}$

- ② 次の数を書きましょう。

- ① 5.48を10倍した数

54.8

- ② 8.029を100倍した数

802.9

- ③ 7.4を $\frac{1}{10}$ にした数

0.74

- ④ 43.6を $\frac{1}{100}$ にした数

0.436

- ⑤ 3.4を $\frac{1}{100}$ にした数

0.034

- ③ □にあてはまる数を書きましょう。

- ① 2.85を10倍した数は 28.5 です。

- ② 7.29 を10倍した数は、72.9です。

- ③ 56.8 を $\frac{1}{10}$ にした数は、5.68です。



86

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ⑦名
前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい

小数の加減計算が筆算でできる。

考 (技) 知

① $5.341 + 0.669$ の計算のしかたを説明します。□にあてはまる数を書きましょう。

〈0.001をもとにして〉

5.341は0.001が 5341 こ、0.669は0.001が 669 こあつまつた数

だから、 $5.341 + 0.669$ は0.001が (5341 + 669) こになる。

そこで、 $5.341 + 0.669 =$ 6.01

〈位ごとに考えて〉

5.341は、 5 と 0.3 と 0.04 と 0.001

0.669は、 0 と 0.6 と 0.06 と 0.009

あわせて、 5 と 0.9 と 0.1 と 0.01 になるから、

答えは 6.01

② 次の計算をしましょう。

$$\begin{array}{r} 2.34 \\ + 1.37 \\ \hline 3.71 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3.06 \\ + 2.95 \\ \hline 6.01 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 30.14 \\ + 7.76 \\ \hline 37.90 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4.84 \\ + 5.36 \\ \hline 10.20 \end{array}$$

$$⑤ 8.902 + 14.567 = 23.469$$

$$⑥ 34.282 + 45.738 = 80.02$$



87

11. 小数のしくみと たし算、ひき算 ⑧

ねらい

和の末位が 0 になる場合や、位取りの異なる小数の加法計算ができる。

勉強した日 月 日

名
前

組 番

考 (技) 知

① 計算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad 4.51 + 5.29$$

$$= 9.8$$

$$\textcircled{2} \quad 4.32 + 6.38$$

$$= 10.7$$

$$\textcircled{3} \quad 2.37 + 4.63$$

$$= 7$$

$$\textcircled{4} \quad 3.58 + 5.42$$

$$= 9$$

$$\textcircled{5} \quad 0.241 + 0.769$$

$$= 1.01$$

$$\textcircled{6} \quad 0.363 + 0.677$$

$$= 1.04$$

$$\textcircled{7} \quad 0.4 + 0.76$$

$$= 1.16$$

$$\textcircled{8} \quad 0.38 + 0.2$$

$$= 0.58$$

$$\textcircled{9} \quad 8 + 2.45$$

$$= 10.45$$

$$\textcircled{10} \quad 6.32 + 4$$

$$= 10.32$$

$$\textcircled{11} \quad 12.06 + 0.087$$

$$= 12.147$$

$$\textcircled{12} \quad 0.076 + 14.08$$

$$= 14.156$$



88

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ⑨名
前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい

小数の減法計算が筆算でできる。

考 (技) 知

① 8.573-3.462の計算のしかたを説明します。□にあてはまる数を書きましょう。

〈0.001をもとにして〉

8.573は0.001が 8573 こ、3.462は0.001が 3462 こあつまつた数

だから、8.573-3.462は0.001が (8573 - 3462) こになる。

そこで、8.573-3.462= 5.111

〈位ごとに考えて〉

8.573は、 8 と 0.5 と 0.07 と 0.003

3.462は、 3 と 0.4 と 0.06 と 0.002

ひくと、 5 と 0.1 と 0.01 と 0.001 になるから、

答えは 5.111

② 次の計算をしましょう。

① $9.86 - 6.35 = 3.51$

② $8.47 - 3.84 = 4.63$

③ $8.724 - 1.368 = 7.356$

④ $3.28 - 0.24 = 3.04$

⑤ $7.46 - 3.88 = 3.58$

⑥ $2.435 - 1.968 = 0.467$



89

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ⑩

ねらい

位取りの異なる小数の減法計算、整数と小数の減法計算ができる。

勉強した日 月 日

名前

組 番

① 筆算をしましょう。

① $7.2 - 3.85$

$$\begin{array}{r}
 7.2 \\
 - 3.85 \\
 \hline
 3.35
 \end{array}$$

② $0.9 - 0.46$

$$\begin{array}{r}
 0.9 \\
 - 0.46 \\
 \hline
 0.44
 \end{array}$$

③ $10.3 - 8.76$

$$\begin{array}{r}
 10.3 \\
 - 8.76 \\
 \hline
 1.54
 \end{array}$$

④ $0.7 - 0.64$

$$\begin{array}{r}
 0.7 \\
 - 0.64 \\
 \hline
 0.06
 \end{array}$$

⑤ $10.4 - 0.984$

$$\begin{array}{r}
 10.4 \\
 - 0.984 \\
 \hline
 9.416
 \end{array}$$

⑥ $1.91 - 0.924$

$$\begin{array}{r}
 1.91 \\
 - 0.924 \\
 \hline
 0.986
 \end{array}$$

⑦ $2 - 1.25$

$$\begin{array}{r}
 2 \\
 - 1.25 \\
 \hline
 0.75
 \end{array}$$

⑧ $4 - 2.98$

$$\begin{array}{r}
 4 \\
 - 2.98 \\
 \hline
 1.02
 \end{array}$$

⑨ $8 - 7.605$

$$\begin{array}{r}
 8 \\
 - 7.605 \\
 \hline
 0.395
 \end{array}$$

⑩ $9 - 4.36$

$$\begin{array}{r}
 9 \\
 - 4.36 \\
 \hline
 4.64
 \end{array}$$

⑪ $3 - 2.94$

$$\begin{array}{r}
 3 \\
 - 2.94 \\
 \hline
 0.06
 \end{array}$$

⑫ $6 - 5.795$

$$\begin{array}{r}
 6 \\
 - 5.795 \\
 \hline
 0.205
 \end{array}$$



90

11. 小数のしくみと
たし算、ひき算 ⑪名
前

ねらい

加法の交換法則、結合法則が小数でも成り立つことを理解する。

考 技 (知)

① □にあてはまる数を書きましょう。

$$\textcircled{1} \quad 0.96 + 2.38 = \boxed{2.38} + 0.96$$

$$\textcircled{2} \quad 8.14 + 0.298 = 0.298 + \boxed{8.14}$$

$$\textcircled{3} \quad 11.003 + \boxed{9.97} = 9.97 + \boxed{11.003}$$

$$\textcircled{4} \quad \boxed{29.46} + 0.538 = \boxed{0.538} + 29.46$$

$$\textcircled{5} \quad 100.63 + \boxed{38.07} + 9.032 = \boxed{9.032} + 100.63 + 38.07$$

② くふうして計算しましょう。

$$\begin{aligned} \textcircled{1} \quad 3.901 + 1.714 + 0.099 &= \boxed{3.901} + \boxed{0.099} + 1.714 \\ &= \boxed{4} + 1.714 \\ &= \boxed{5.714} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad 12.798 + 21.543 + 8.457 &= \boxed{12.798} + (\boxed{21.543} + \boxed{8.457}) \\ &= \boxed{12.798} + \boxed{30} \\ &= \boxed{42.798} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad 45.625 + 4.218 + 4.375 &= \boxed{45.625} + \boxed{4.375} + 4.218 \\ &= \boxed{50} + \boxed{4.218} \\ &= \boxed{54.218} \end{aligned}$$

91

12. 垂直、平行と
四角形 ①

名前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい 垂直の意味を理解する。

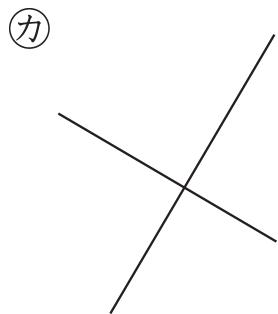
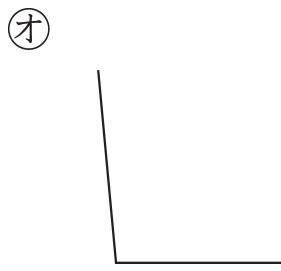
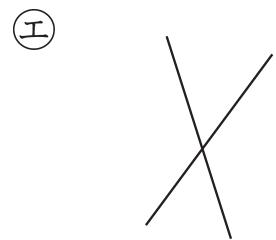
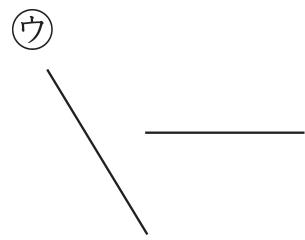
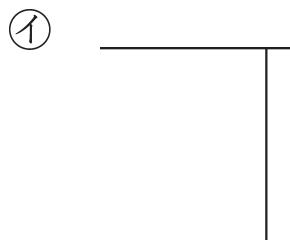
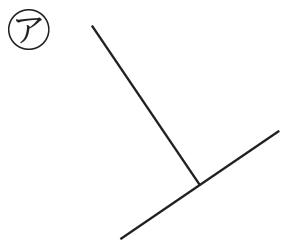
考技 (知)

① () にあてはまる言葉を書きましょう。

2本の直線が交わって直角ができるとき、この2本の直線は、

(垂直) であるといいます。

② 下の図で垂直な直線の組はどれでしょうか。記号で書きましょう。



(Ⓐ、Ⓑ、Ⓕ、Ⓖ)

③ 次の文章は下の図の説明ですが、まちがいがあります。

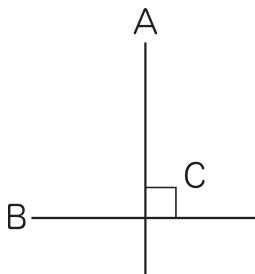
まちがいを=で消して、その下に正しい言葉を書きましょう。

・直線Aと直線Bは直角です。

垂直

・角Cは直角です。

直角





92

12. 垂直、平行と
四角形 ②名
前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい 平行の意味、性質を理解する。

考 技 (知)

① () にあてはまる言葉を、□にはあてはまる数を書きましょう。

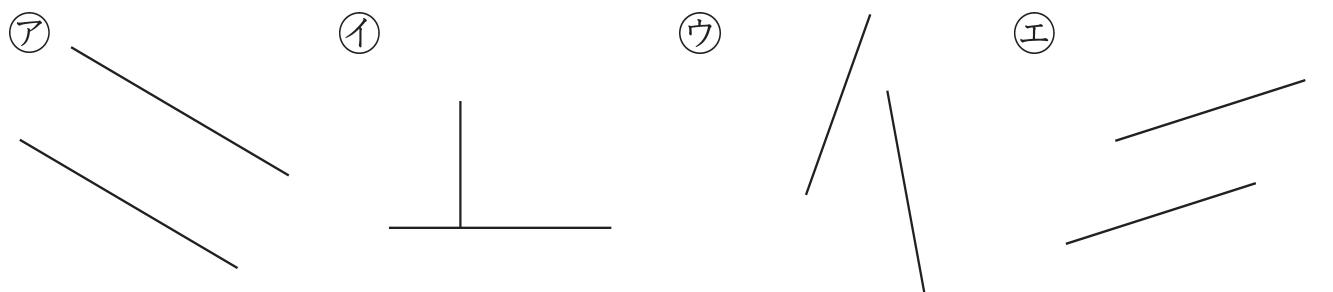
1 本の直線に垂直な 2 本の直線は、(平行) であるといいます。

〈平行な直線のせいしつ(1)〉

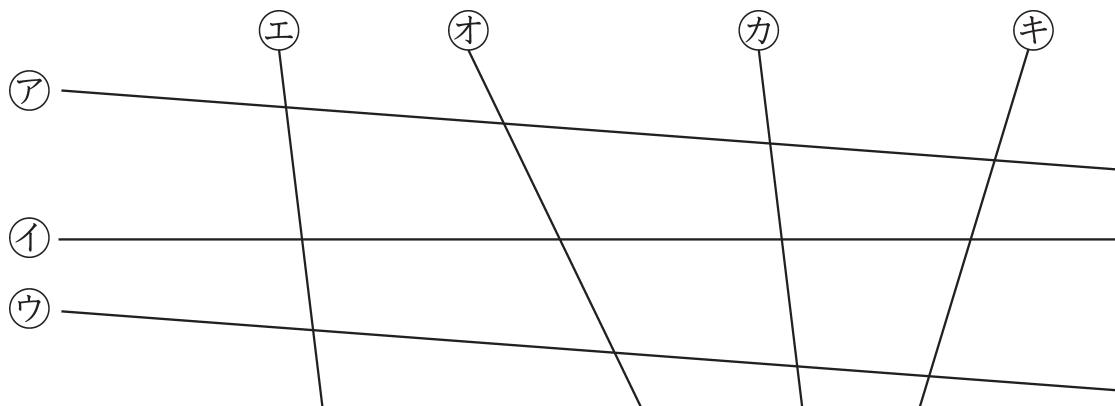
平行な **2** 本の(直線)の(はば)は、どれも等しくなっています。

平行な(直線)は、どこまでばしても(交わりません)。

② 下の図で、平行な直線の組はどれでしょうか。記号で書きましょう。

(**②、④**)

③ 下の図で、平行な直線はどれとどれでしょうか。

(**①と④、②と③**)

93

12. 垂直、平行と
四角形 ③名
前

組 番

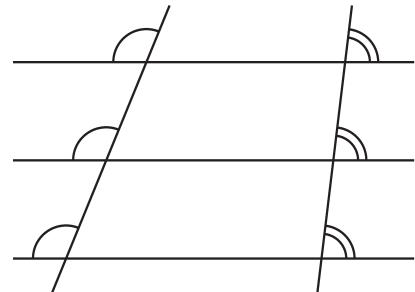
ねらい 平行の性質を理解する。

考 技 (知)

① () にあてはまる言葉を書きましょう。

<平行な直線のせいしつ(2)>

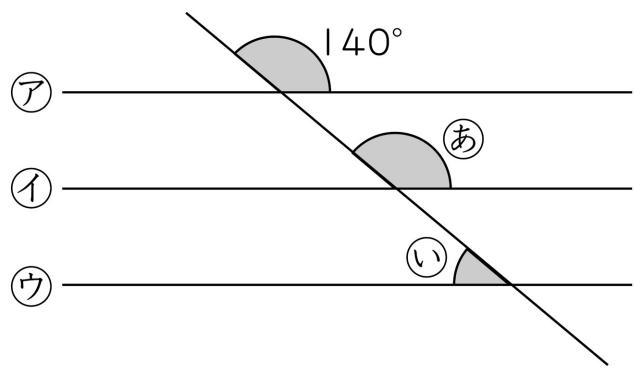
平行な直線は、ほかの (直線) と
(等しい) 角度で交わります。



② 直線⑦、①、⑦は平行です。

⑦、①の角度は、それぞれ
何度でしょうか。

角⑦ (140°)
角① (40°)

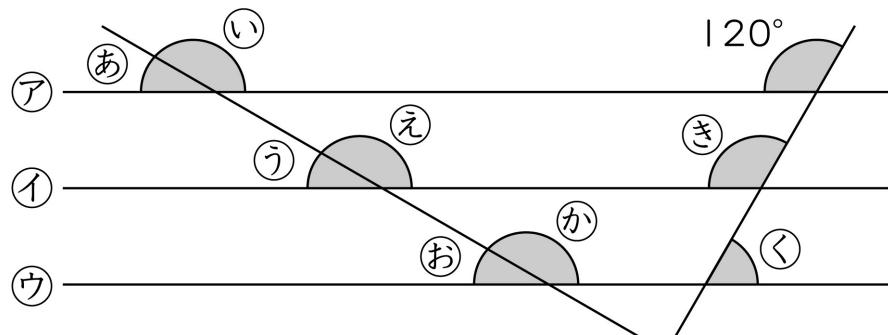


③ 直線⑦、①、⑦は平行です。

次の問いに答えましょう。

① ⑦、①の角と等しい角度
になっている角はどれでし
ょうか。

角⑦ (⑦、⑨)
角① (⑧、⑩)



② ⑨、⑩の角度は、それぞれ何度でしょうか。

角⑨ (120°)
角⑩ (60°)

94

12. 垂直、平行と
四角形 ④名
前

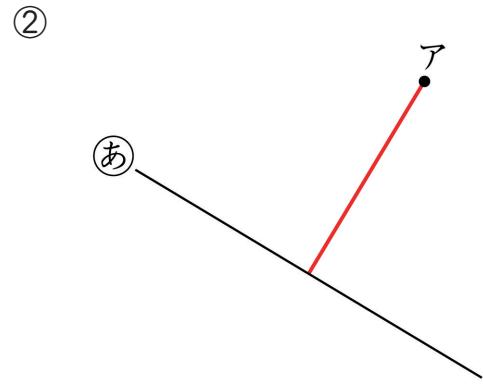
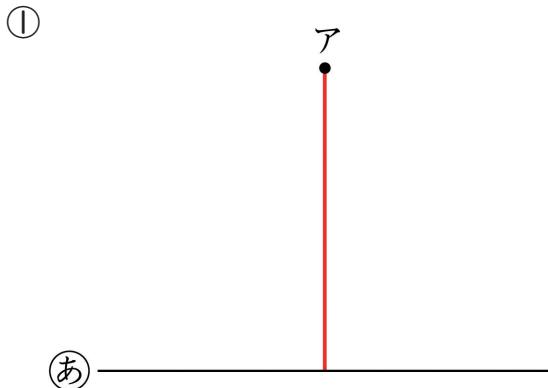
組 番

ねらい

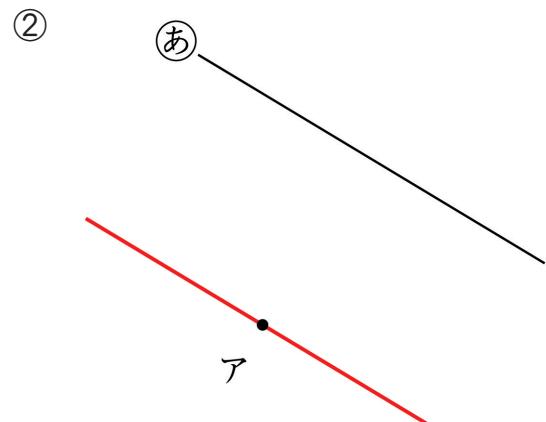
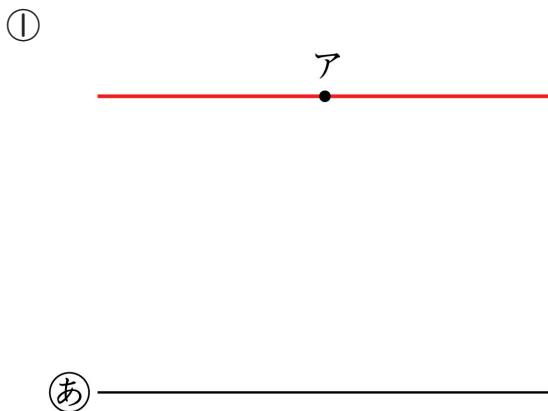
垂直や平行の関係にある直線を作図することができる。

考 (技) 知

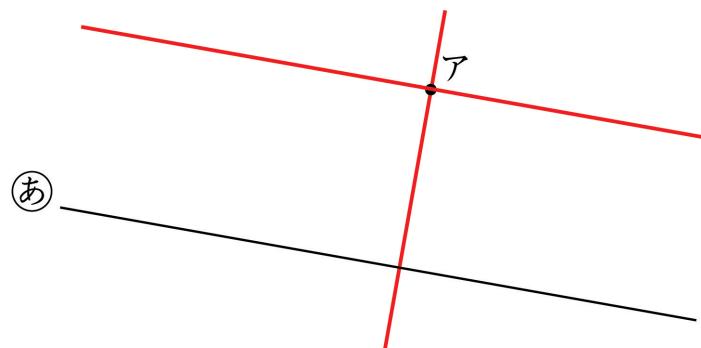
- ① 点アを通って、直線④に垂直な直線をかきましょう。



- ② 点アを通って、直線④に平行な直線をかきましょう。



- ③ 点アを通って、直線④に垂直な直線と、平行な直線をそれぞれかきましょう。





95

12. 垂直、平行と
四角形 ⑤名
前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい

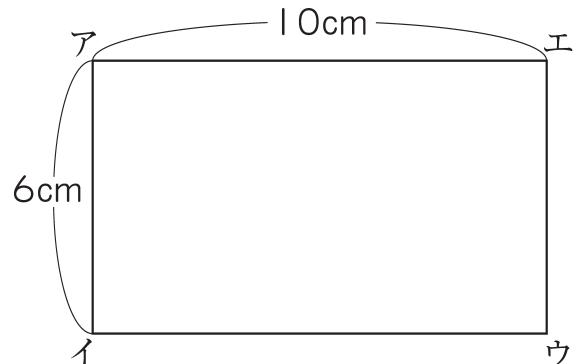
垂直、平行な直線の作図をもとに長方形の作図ができる。

考 (技) 知

① 右の長方形について、次の問い合わせに答えましょう。

① どの辺とどの辺が垂直になって
いるでしょうか。

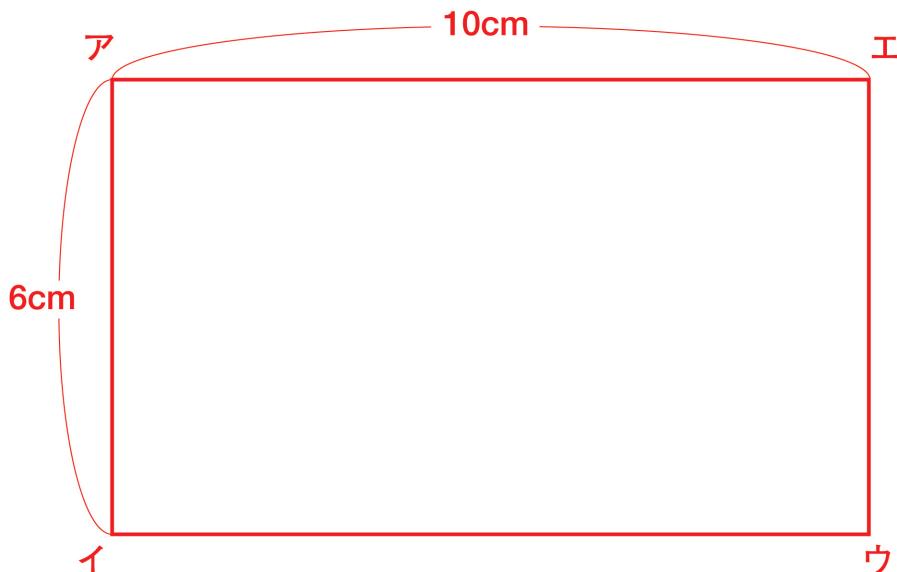
- ・辺アイと辺エ
辺アイと辺イウ
- ・辺エウと辺アエ
辺エウと辺イウ



② どの辺とどの辺が平行になって
いるでしょうか。

- ・辺アイと辺エウ
辺アエと辺イウ

③ 垂直な直線や平行な直線のかき方を使って、上のような長方形をかきましょう。





96

12. 垂直、平行と
四角形 ⑥名
前

勉強した日 月 日

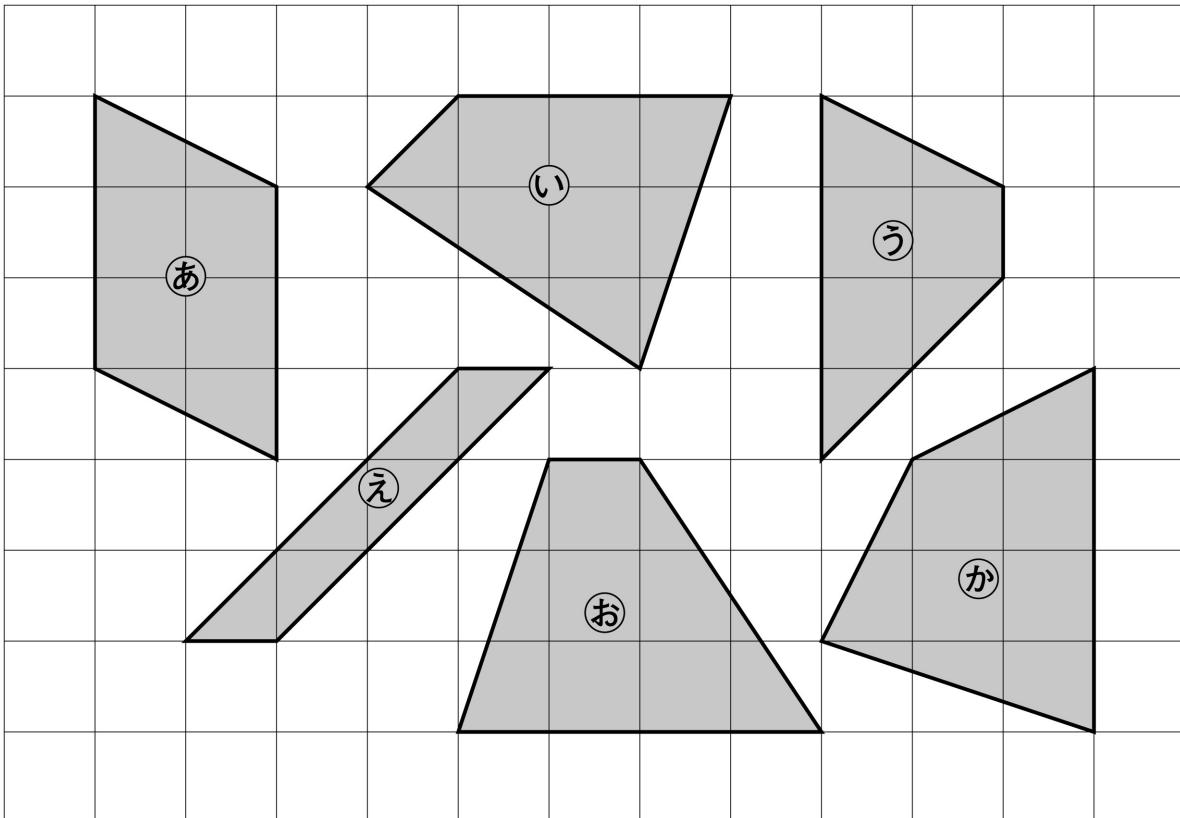
組 番

ねらい

台形、平行四辺形の意味を理解することができる。

考 技 (知)

- 1 下の四角形の中から、台形、平行四辺形を見つけて、() の中に記号を書きましょう。



台形 (う お) 平行四辺形 (あ え)

- 2 () にあてはまる言葉を書きましょう。

① 台形は、(向かい合った) 1組の(辺) が
(平行) な四角形です。

② 平行四辺形は、(向かい合った) 2組の(辺) が
(平行) な四角形です。

97

12. 垂直、平行と
四角形 ⑦名
前

組 番

ねらい

平行四辺形の意味、性質を理解する。

考 技 (知)

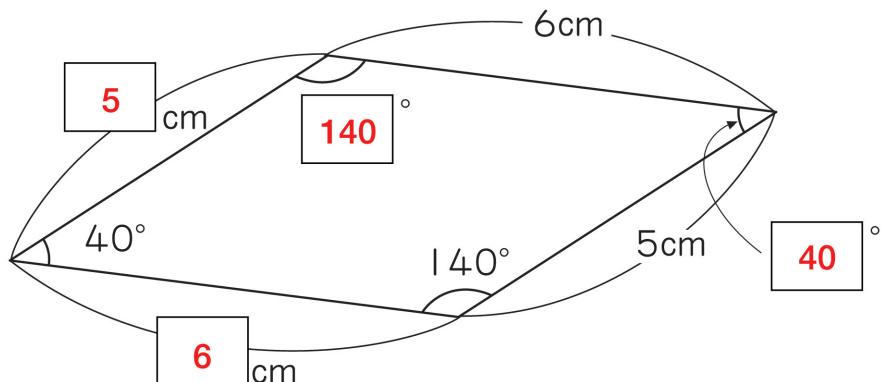
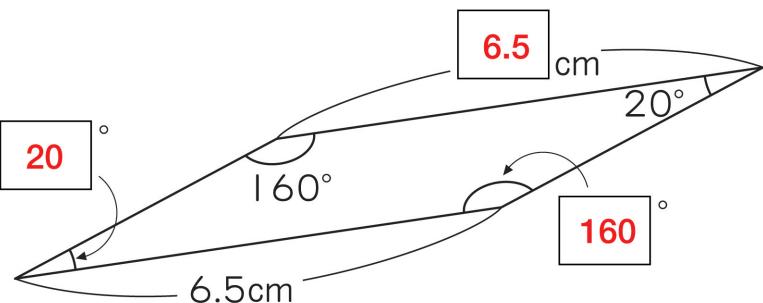
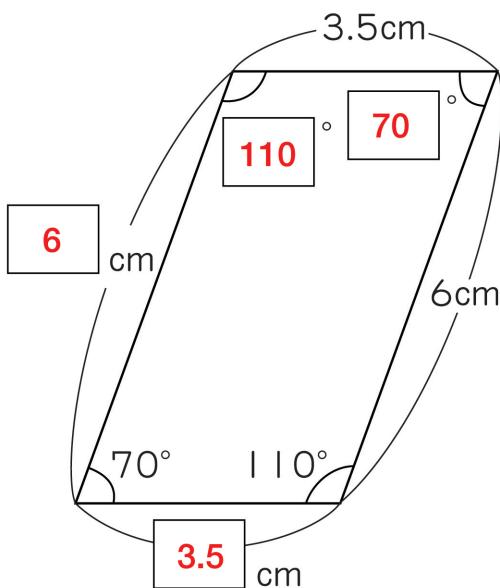
① () にあてはまる言葉を書きましょう。

平行四辺形では、次のことがいえます。

① 平行四辺形は、向かい合った辺の(長さ)は(等しく)なっています。

② 平行四辺形は、向かい合った角の(大きさ)は(等しく)なっています。

② 下にかかれた四角形は平行四辺形です。□にあてはまる数を書きましょう。





98

12. 垂直、平行と
四角形 ⑧

名前

勉強した日 月 日

組 番

ねらい ひし形の意味、性質を理解する。

考 技 (知)

① () にあてはまる言葉を書きましょう。

4つの辺の(長さ)が、すべて(等しい)四角形を、

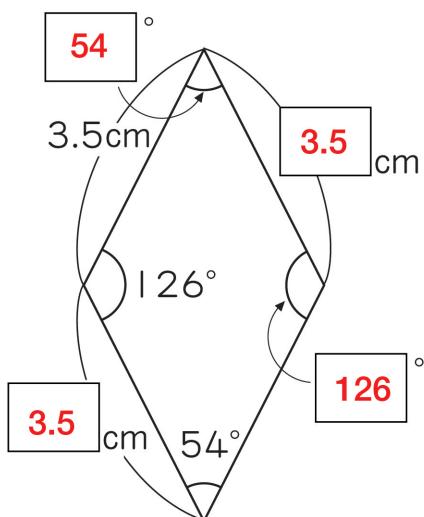
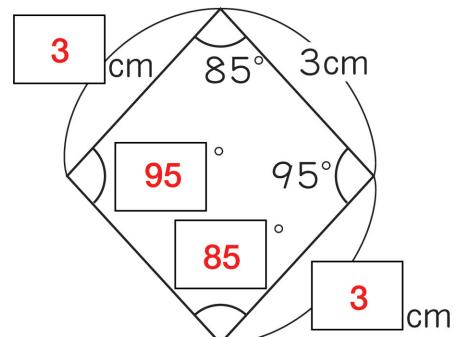
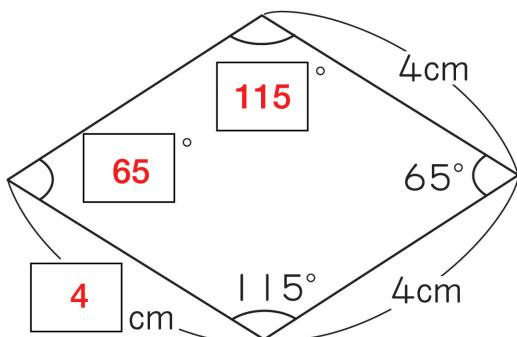
ひし形といいます。

ひし形では、次のことがいえます。

① 向かい合った辺は(平行)になっています。

② 向かい合った角の(大きさ)は(等しく)なっています。

② 下のようなひし形があります。□にあてはまる数を書きましょう。



99

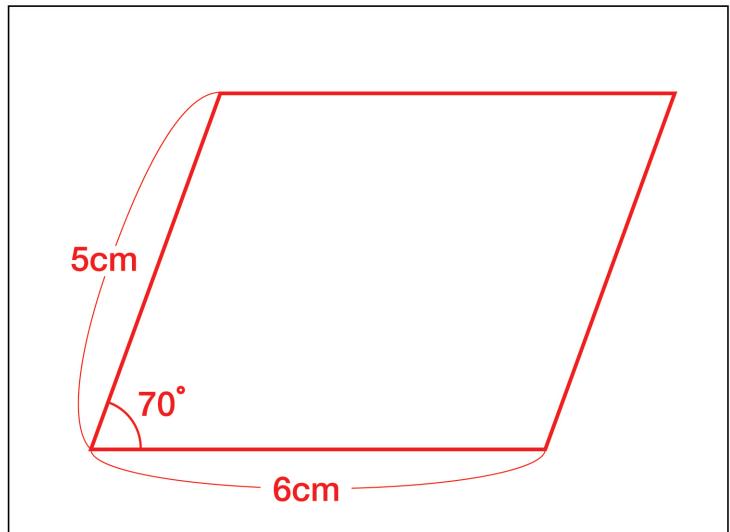
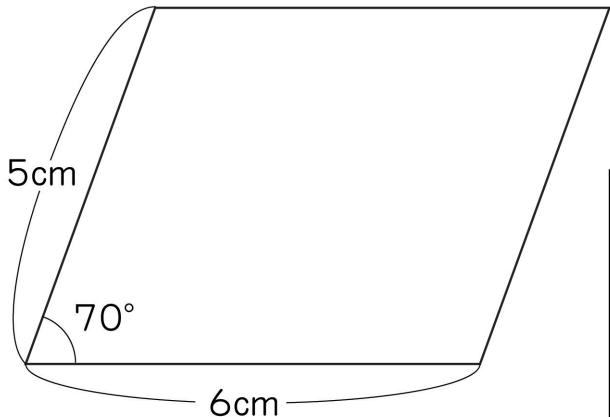
12. 垂直、平行と
四角形 ⑨名
前

組 番

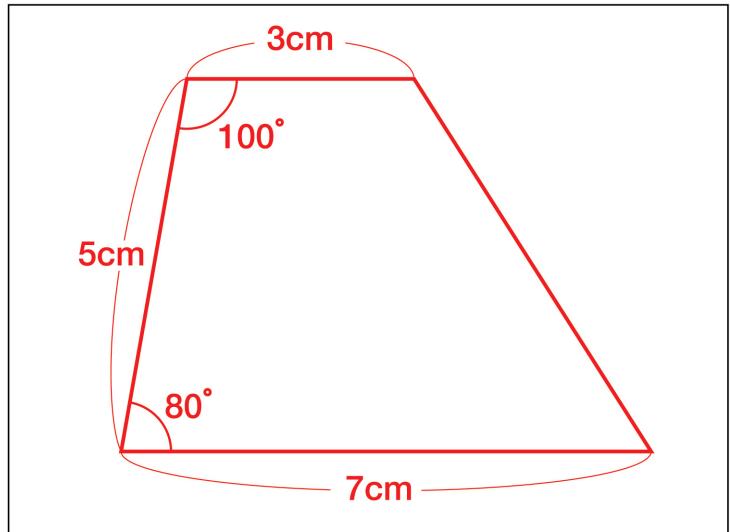
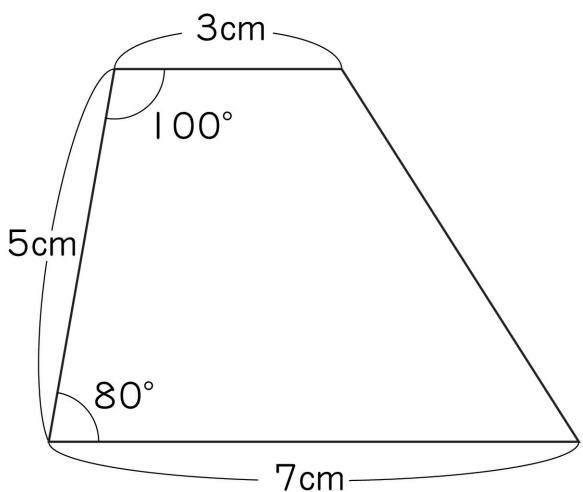
ねらい 平行四辺形、台形の作図ができる。

考 (技) 知

- 1 下の平行四辺形を□の中にかきましょう。



- 2 下の台形を□の中にかきましょう。





100

12. 垂直、平行と
四角形 ⑩

ねらい ひし形の作図ができる。

勉強した日 月 日

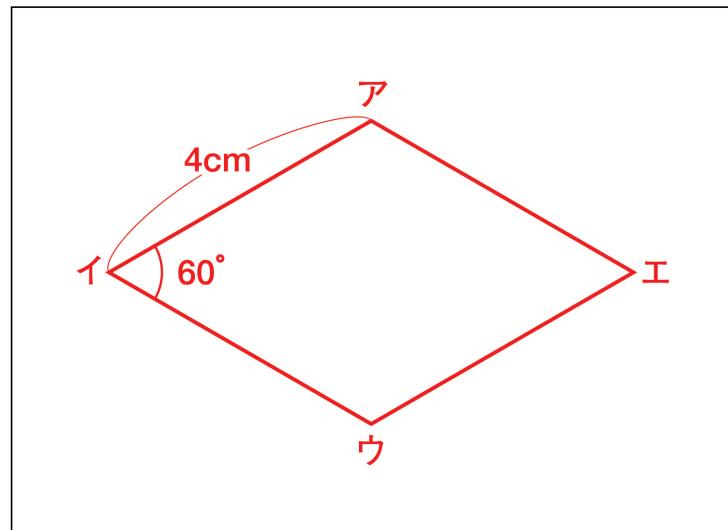
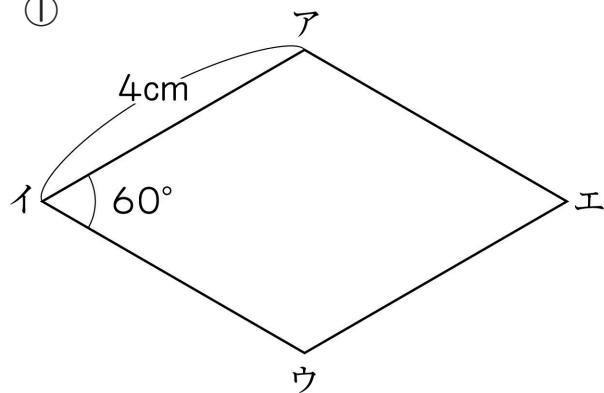
名前

組 番

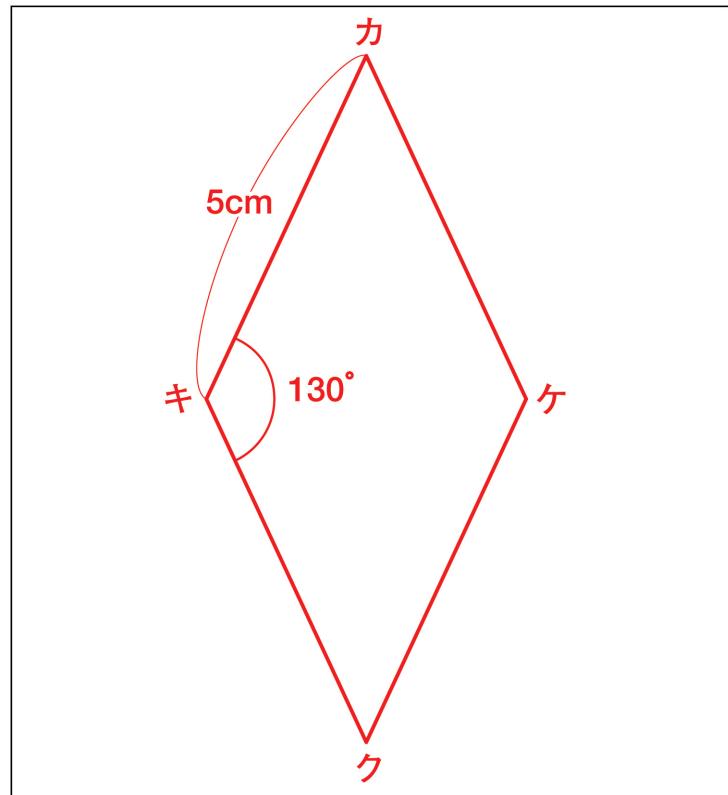
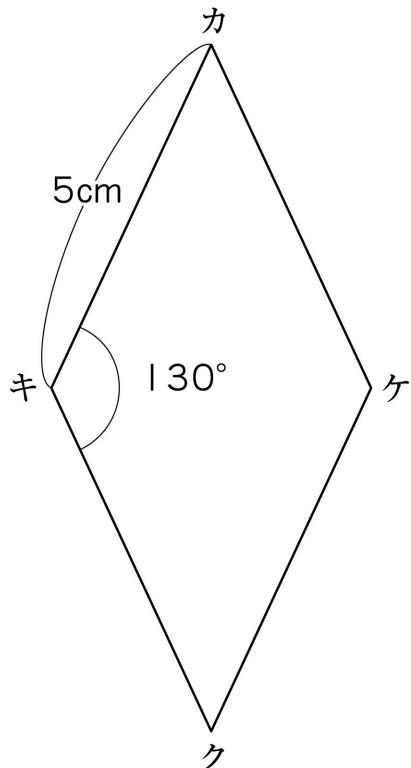
考 (技) 知

- 1 コンパスと分度器と定規を使って、下のようなひし形をかきましょう。
頂点に記号もつけましょう。

①



②





101

12. 垂直、平行と
四角形 ⑪名
前

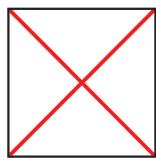
勉強した日 月 日

組 番

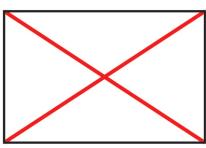
ねらい

平行四辺形、ひし形の対角線の性質をもとに作図の仕方を考える。 (考) 技 知

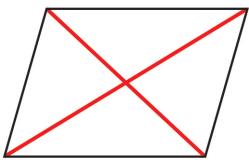
- ① 下の四角形で、向き合った頂点を直線で結びましょう。



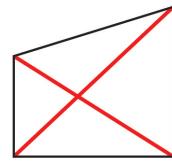
(正方形)



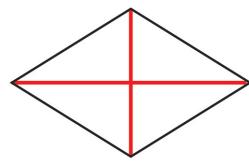
(長方形)



(平行四辺形)



(台形)



(ひし形)

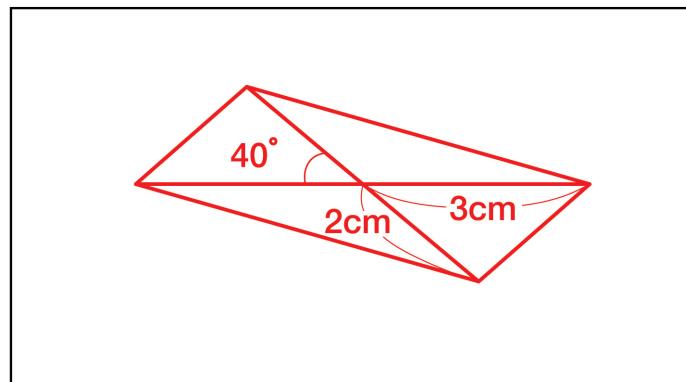
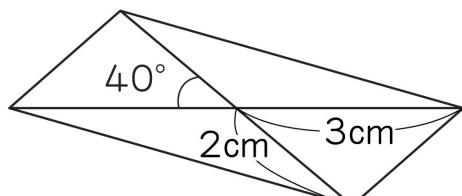
- ② 次の () にあてはまる言葉を書きましょう。

向かい合った頂点を結ぶ直線を、 (**対角線**) といいます。

- ③ 次の表で、いつでもあてはまるところに○を書きましょう。

名前 とく ちよう	正方形	長方形	ひし形	平行 四辺形	台形
2本の対角線の長さが等しい。	○	○			
対角線が交わった点で、それが2等分されている。	○	○	○	○	
2本の対角線が交わった点から4つの頂点までの長さが等しい。	○	○			
2本の対角線が垂直になっている。	○		○		

- ④ 次のような平行四辺形をかきましょう。





102

12. 垂直、平行と
四角形 ⑫名
前

勉強した日 月 日

ねらい

ひし形などの図形の性質について理解を深める。

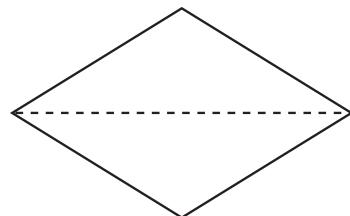
考 技 (知)

① ひし形について、□にあてはまる数を、() にはあてはまる言葉を書きましょう。

① ひし形を 1 本の対角線で切ると、

2 つの

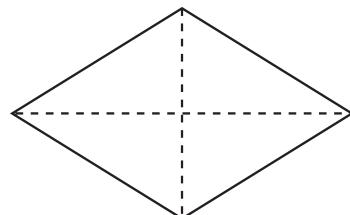
(二等辺三角形) ができる。



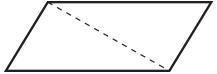
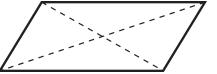
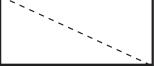
② ひし形を 2 本の対角線で切ると、

4 つの

(直角三角形) ができる。



② あてはまるものを次のア～クの中からすべて選び、表の () に記号を書きましょう。

図 形	1 本の対角線で切ったとき	2 本の対角線で切ったとき
平行四辺形	 (ア)	 (エ)
長 方 形	 (ア キ)	 (エ カ)
正 方 形	 (ア カ キ)	 (イ カ キ)
台 形	 (ウ)	 (オ)

ア. 2 つの同じ形の三角形ができる。

イ. 4 つの同じ形の三角形ができる。

ウ. 2 つの三角形ができるが、同じ形ではない。

エ. 4 つの三角形ができるが、2 つずつが同じ形の三角形である。

オ. 4 つの三角形ができるが、すべて同じ形ではない。

カ. できる三角形は、すべて二等辺三角形。

キ. できる三角形は、すべて直角三角形。

ク. できる三角形は、すべて正三角形。



103

12. 垂直、平行と
四角形 ⑬

名前

勉強した日 月 日

組 番

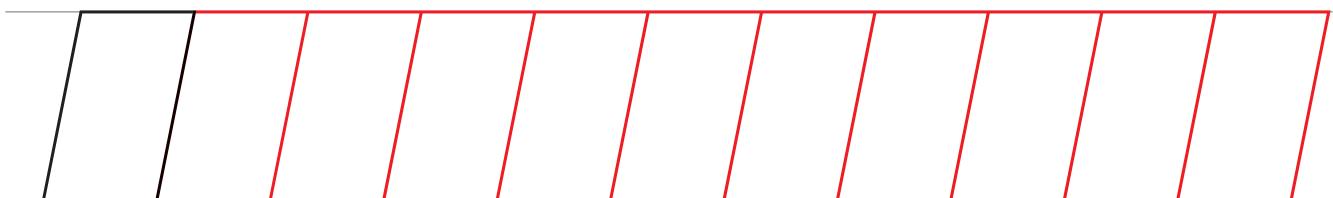
ねらい

同じ形（合同）の平行四辺形や台形を敷き詰めた図のかき方を考える。

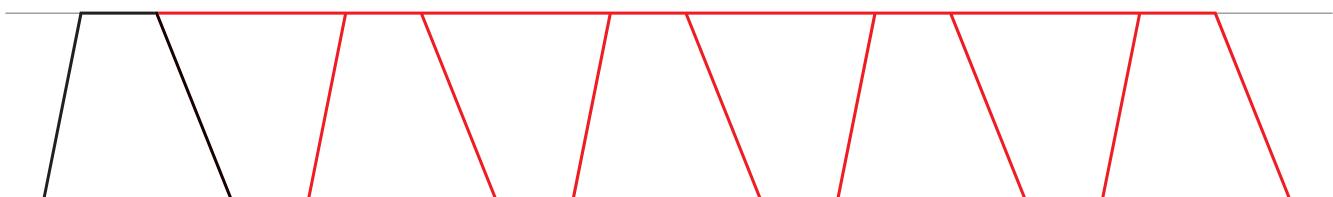
考 技 知

- 1 形も大きさも同じ平行四辺形や台形をしきつめた図を、長さをはからずにコンパスと定規を使って、下の平行な2直線の中にかきましょう。

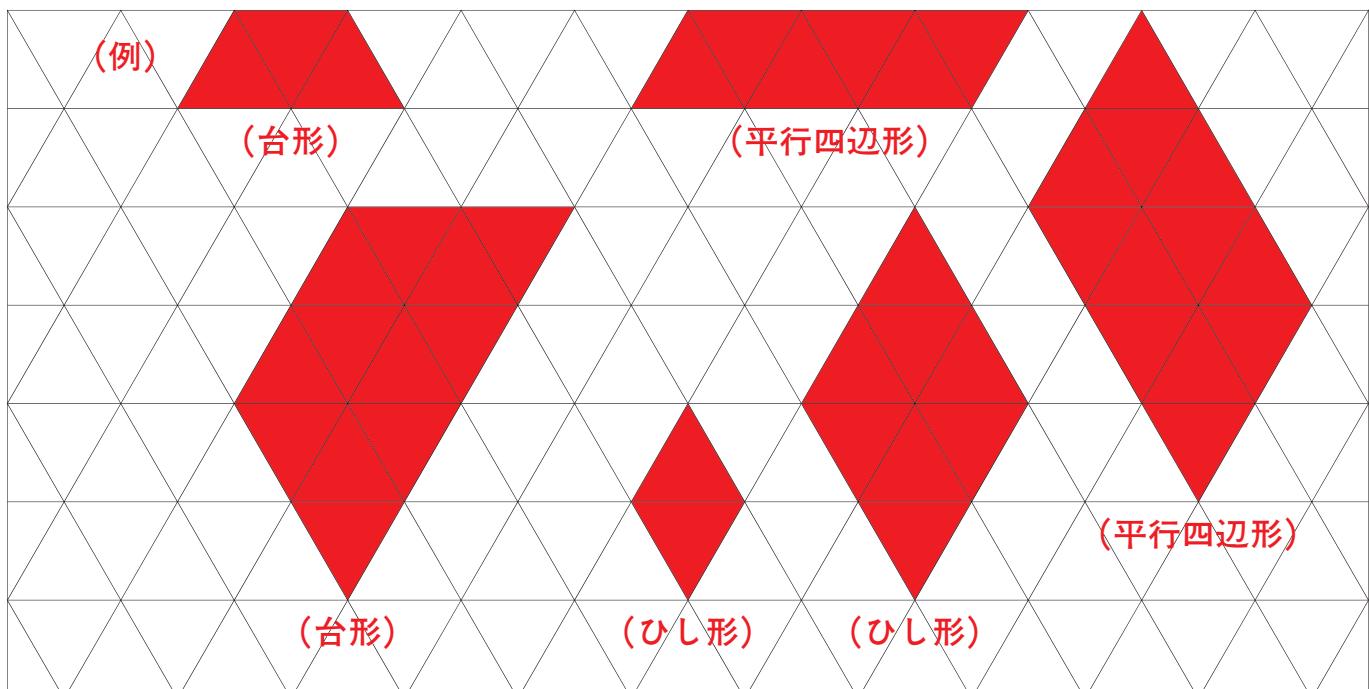
<平行四辺形>



<台形>



- 2 正三角形をしきつめた図の中に、台形、平行四辺形、ひし形を見つけることができます。それぞれ大きさの異なるものを2つずつ見つけて、色をぬりましょう。





104

13. 変わり方 ①

名前

組 番

ねらい

伴って変わる2つの数量の関係を表に表し、変化の特徴を調べる

(考) 技 知

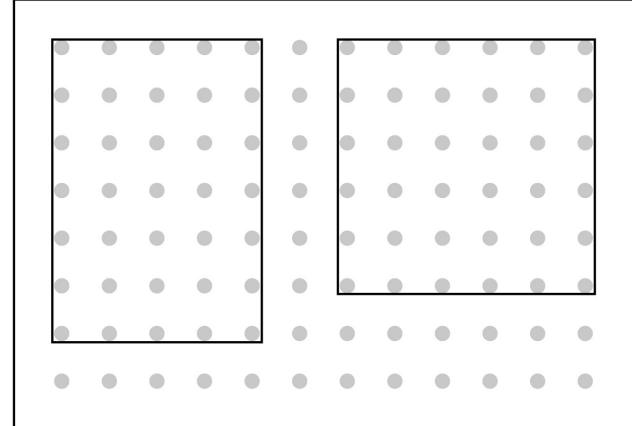
- ① まわりの長さが20cmのいろいろな長方形を作ります。

① 横の長さが次の長さのとき、
たての長さは何cmになるでしょうか。
□にあてはまる数を書きましょう。

ア. 横 4 cm、たて cm

イ. 横 5 cm、たて cm

ウ. 横 7 cm、たて cm



② 横の長さが4 cm、5 cm、7 cmの長方形のほかに、どんな辺の長さの長方形ができるでしょうか。

□にあてはまる数を書きましょう。

横の長さ (cm)	<input type="text" value="4"/>	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="8"/>	<input type="text" value="9"/>
たての長さ (cm)	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="9"/>	<input type="text" value="8"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="text" value="4"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="1"/>

※答えは例です。順不同。

- ③ 横の長さとたての長さを、下の表に整理しましょう。

横の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ (cm)	<input type="text" value="9"/>	<input type="text" value="8"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="text" value="6"/>	<input type="text" value="5"/>	<input type="text" value="4"/>	<input type="text" value="3"/>	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="1"/>

105

13. 変わり方 ②

名前

組 番

ねらい 伴って変わる2つの数量の関係を式やグラフに表すことができる。 考(技) 知

- ① 下の表はまわりの長さが20cmの長方形の長さが1cm、2cm、……とふえるとき、たての長さがどのように変わるか、表に表したものです。

横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ(cm)	9	8	7	6	5	4	3	2	1

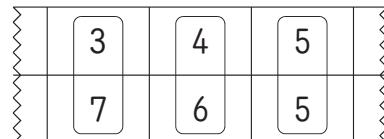
↑
? ? ?

- ① 横の長さが1cm、2cm、……と1cmずつふえると、たての長さは、どのように変わらでしょうか。

(たての長さは、9cm、8cm、7cm、……と1cmずつへる)

- ② 横の長さとたての長さをたした数は
どのようにになっているでしょうか。

(たした数はどこも10)



- ③ 横の長さを○cm、たての長さを△cmとして、横の長さとたての長さの関係を式に表しましょう。

(○+△=10)

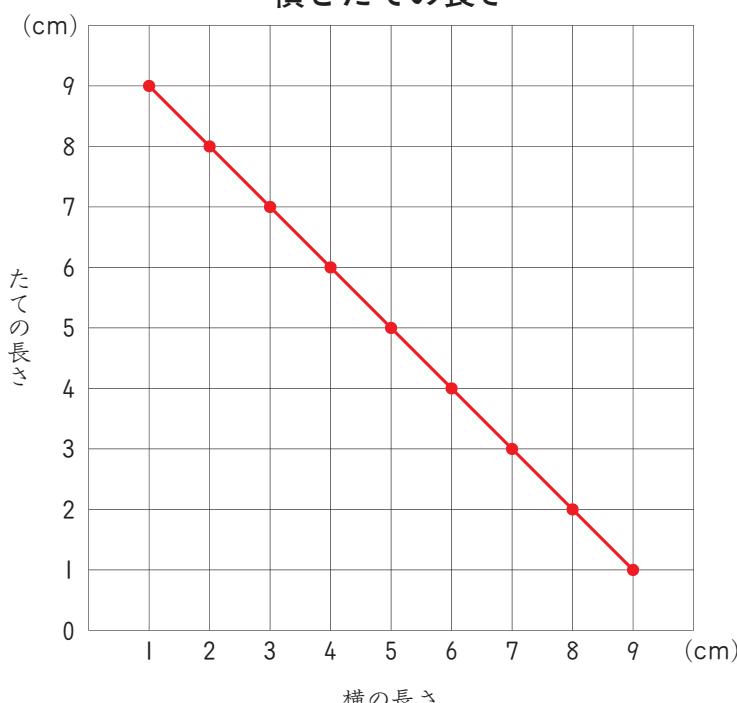
まわりの長さが20cmの長方形の
横とたての長さ

- ④ 横の長さを1cmから9cmまで
変えたときの横の長さとたての長さ
の関係をグラフに表しましょう。

また、点はどのようにならんで
いるででしょう。

(右下がりの直線上にならん
でいる。)

- ⑤ 点を線で結びましょう。



106

13. 変わり方 ③

名前

組 番

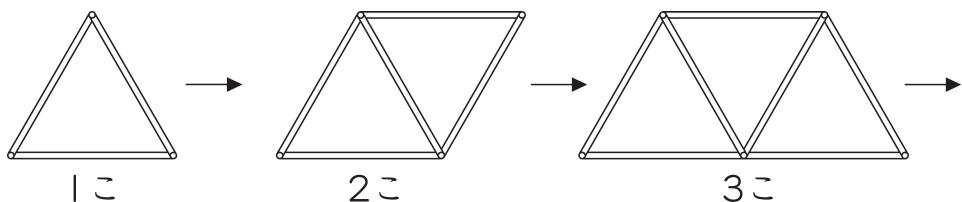
ねらい

伴って変わる2つの数量の関係を表に表し、変化の特徴を調べる

(考) 技 知

- ① 下の図のように、同じ長さのストローを使って、正三角形を横にならべた形を作ります。

正三角形のこ数をふやしていくときの、ストローの本数を調べましょう。



- ① ともなって ^か変わる2つの量を見つけましょう。

(正三角形のこ数) と (ストローの本数)

- ② 正三角形のこ数が、1こ、2こ、3こ、……のときのストローの本数を調べて、下の表に整理しましょう。

正三角形の数(こ)	1	2	3	4	5	6	7	8
ストローの数(本)	3	5	7	9	11	13	15	17

- ③ 正三角形のこ数が1こふえると、
ストローの本数は何本ふえるでしょうか。

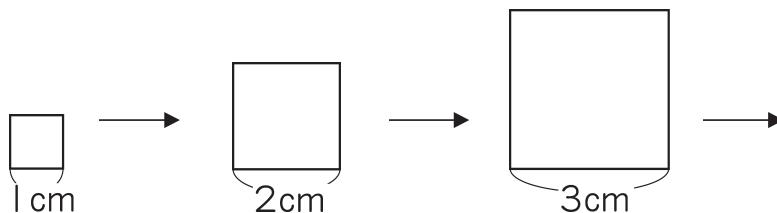
2 本ふえる。

- ④ 正三角形を15こ作るには、
ストローは何本いるでしょうか。

$$3 + 2 \times 14 = 31$$

31 本。

- ② 下の図のように、正方形の1辺の長さを変えていきます。



1辺の長さが○cmのときの周りの長さを△cmとして、○と△の関係を式に表しましょう。

(○ × 4 = △)

107

13. 変わり方 ④

名前

組 番

ねらい

伴って変わる2つの数量の関係を式に表し、表やグラフに表して
変化の特徴を調べることができる。

(考) 技 知

1 まい20円の画用紙を買うときの、画用紙のまい数と代金の関係を考えましょう。

① 画用紙のまい数を○まい、代金を△円として、○と△の関係を式に表しましょう。

〈式〉 $20 \times ○ = △$

② 画用紙のまい数と代金の関係を、表に書いて調べましょう。

画用紙のまい数(まい)	1	2	3	4	5	6	7	⋮
代金 (円)	20	40	60	80	100	120	140	⋮

③ 画用紙のまい数が1ふえると、
代金は何円ふえるでしょうか。

20

円ふえる。

④ 画用紙のまい数が2倍、3倍、……となると、代金はどのように変わるでしょうか。

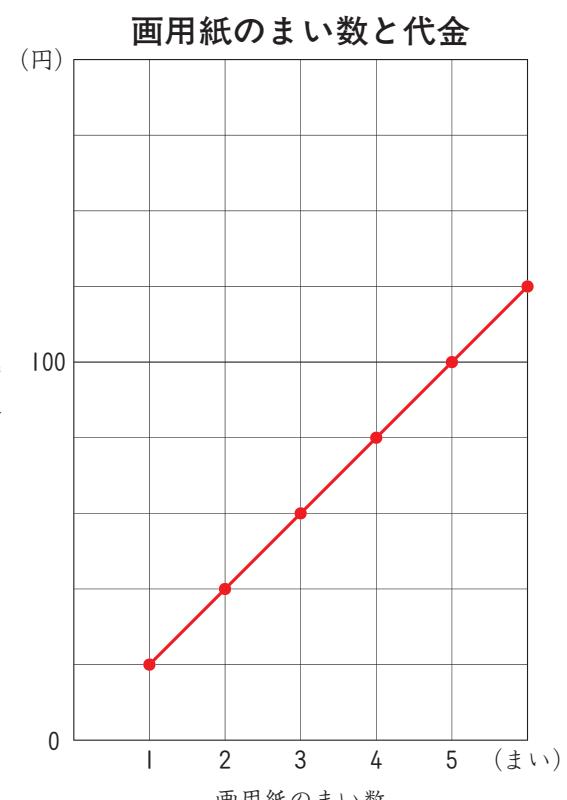
(代金も2倍、3倍、……となる。)

⑤ 画用紙のまい数と、代金の関係をグラフに表しましょう。

点はどのようにならんでいるでしょうか。

(右上がりの直線上ならんでいる。)

⑥ 点を線で結びましょう。



108

13. 変わり方 ⑤

名前

組 番

ねらい

表を使って変わり方のきまりを見出し、問題を解決することが
できる。

考 技 知

- ① 1まい30円の絵はがきと、1まい40円の絵はがきをあわせて20まい買って、700円はらいました。

30円の絵はがきと40円の絵はがきを、それぞれ何まい買ったことになるでしょうか。

- ① 1まい30円の絵はがきの数と、1まい40円の絵はがきの数の関係を、表に書いて調べましょう。

30円の絵はがきの数(まい)	0	1	2	3	4	5	6	...
40円の絵はがきの数(まい)	20	19	18	17	16	15	14	...
合計金がく (円)	800	790	780	770	760	750	740	...

- ② 30円の絵はがきのまい数や40円の絵はがきのまい数を変えたときの金がくの合計を調べて、表の下のらんに書きましょう。

- ③ 変わり方に目をつけて、この問題をといてみましょう。

□の中にはまる数を書きましょう。

上の表から1まい40円の絵はがきを20まい買うと、金がくは 800 円になり、

1まい30円の絵はがきを1まいずつ多く買うと、金がくは 10 円ずつ少なくなる。

700円は800円より 100 円少ないので、1まい30円の絵はがきを 10 まい買ったことになる。

だから、1まい40円の絵はがきを 10 まい、1まい30円の絵はがきを 10 まい買ったことになる。